

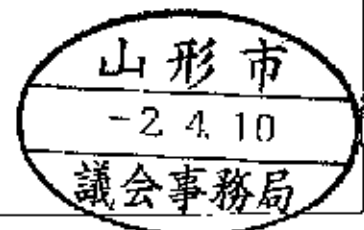
令和2年 4月 10日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行 (印)

令和元年度政務活動費収支報告について

山形市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和元年度政務活動費収支報告書

議員名 井上 和行

1 収入 政務活動費 1,100,000 円

2 支出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費	94,880	地方議員のためのリーダーシップセミナー他
調査旅費	166,622	会派視察、他
広報広聴費	787,736	広報誌印刷代、他
要請・陳情活動費	26,573	東北森林管理局要望、他
資料作成費		
資料購入費	32,224	山形新聞新聞代、他
人件費		
事務所費		
通信・交通費		
合 計	1,108,035	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年11月21日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				千	3	2	3	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
11月26日～11月27日											
総務省：自治体間の連携について。 厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。 総務省：マイナポイントを活用した消費活性化策についての研修に要する経費。 (交通費・宿泊費・など)											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											
領収書別紙添付											

領収証

Receipt

領収証No. 191104-0171-0013
ReceiptNo.

Received From
井上 和行 様

印
帳
帳
中
告
付
に
つ
き
神
印
認
明
書
承
認
済

¥33,300 - (JPY)

領収日 2019.11.21
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 宿泊・交通費として
In payment of

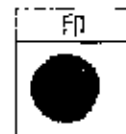
入金内訳 (Form of payment)

	金額 (Amount)
■ 現金 (Cash)	¥33,300
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
	¥33,300

東京都千代田区外神田 1 - 1 6 - 8

TOUR 株式会社農協観光
SUKYO TOURIST CORPORATION


発行店舗：山形支店
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel

済

旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行 
用務	総務省：自治体間の連携について。 厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。 総務省：マイナポイントを活用した消費活性化策についての研修に要する経費（交通費・宿泊費・など）
日程	令和元年11月26日～11月27日
視察先	衆議院第一議員会館
支出内訳	支出額合計 ¥32,300 円
	1 旅 費 ¥32,300 円 内訳
	令和1年11月26日 宿泊費・交通費 ¥33,300
	朝食代（1泊分） ¥-1,000
	小計 ¥32,300
2 付随する経費 円	

視 察 報 告 書

令和 1年12月 3日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行 (井)

下記の通り、視察が終了したのでほうこくします。

期 間	令和1年11月26日(火)～27日(水)
視察・研修先	衆議院第一議員会館 会議室 ① 総務省 ② 厚生労働省・国土交通省 ③ 総務省
視察用務	① 総務省：中核市を中心とした連携中枢都市圏構想の全国の事例について ② 厚生労働省・国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。全国の事例について ③ 総務省：マイナンバーカードを活用したポイント事業及び、カード利用拡大について
視察先面会者	厚生労働省医薬・生活衛生局 水道課 課長補佐 工藤 喜史、課長補佐 藤浦 光徳 国土交通省・水管理・国土保全局・下水道部 課長補佐 宗 琢万、企画専門官 吉田 敏章 総務省 自治行政局 マイポイント施策推進室 理時官 東 宣行 総務初 自治行政局市町村課 係長 荒居 陽子

総務省：中核市を中心とした連携中枢都市圏構想の全国の事例について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】 中核市の人口要件が20万人に引き下げられる前は定住自立圏構想で市町村連携を行っていた。今後は中核市を中心に、よりコンパクト化・ネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成していかなければならない。そのための連携中枢都市圏構想であり、都市圏を形成している団体は全国で32圏域となり、今後青森市や山形市も入ってくると思われる。 東北圏ですでに八戸市が提出されており、圏域公共交通計画を策定し公共交通の再編を行っているのが特徴的である。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】 山形市が2019年1月から中核市へ移行し、現在連携中枢都市圏構想を周辺市町村と協議している。もともと定住自立圏で行っていたこと以外にどのような事業・計画を行うかが連携中枢都市圏の重要な考え方である。山形市においては八戸市同様に、市内、圏域の公共交通網に関して改めて協議する必要があると考える。また、外国人観光客に対するインバウンド、観光政策も圏域が一丸となって取り組んでいく必要があるのではないだろうか。</p>

厚生労働省／国土交通省：上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。全国の事例について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】 水道の有収水量は2000年ごろをピークに減少傾向にある。また、経年劣化による老朽化の進行、耐震化の遅れなど不安要素が多々ある。その様ななか、H30に水道法の一部を改正された。その後官民連携、広域連携のガイドラインが作成された。 下水道に関しても、下水道広域化推進総合事業を創設し進めている。また、PPP・PFI手法導入に向けたセミナーも多く実施している。会場は各都道府県を回っての説明も実施している。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】 山形市においては新しい基本構想の中に上下水道の広域化の記載がある。上水道に関しては広域化に向けた検討を長年続けてきた。下水道に関しては施設が老朽化しているなか、山形市単独で維持していくのか、広域化するのか迫られている時期である。国も進めているなか、交付金措置もある。上下水道進めていくべきと考える。</p>

総務省：マイナンバーカードを活用したポイント事業及び、カード利用拡大について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】 マイナンバーカードを活用したポイント事業であり、そのポイントをマイナポイントと呼ぶ。ポイントの利用上限を決める予定。2020年から開始予定。経産省のキャッシュレス決済、内閣府のプレミアム商品券と同様に消費税増税に伴う消費喚起施策の一つである。マイナンバーカードを取得し※マイキーIDを設定すると使える。例えばスイカカードなどをマイナンバーカードに紐づけすることにより可能となる。また、2021年には健康保険証利用の本格運用を開始する。 ※マイキーID 本人からの申請により付与されるIDで、マイナンバーとは別のID。広く行政サービスや民間サービスに利用可能。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】 マイナンバーカードにポイント・健康保険証として利用できるのは消費者にとってはいいことである。ただし、マイナンバーカードの普及率が伸び悩んでいるなか、新たにマイキーIDを設定するとなる難しい課題である。どのように普及させていくかが公平な税の使い方の面で重要となる。マイキーID発行の事務手数料は10/10の補助金として11月から交付対象となるため、山形市においても事務は行われると考える。いかにマイナンバーを普及させるかが重要になると考える。</p>

<p>視察概要</p>	<p>【概要】</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】</p>

令和元年11月26日(火)～27日(水) 東京研修 行程表

参加者(敬省略)

須貝太郎議員／中野信吾議員／菊地健太郎議員／浅野弥史議員／齋藤武弘議員(議長)／鈴木善太郎議員
伊藤香織議員／田中英子議員／仁藤俊議員／鈴木進議員／佐藤清徳議員／井上和行議員(計12名)

11月26日(火)

時刻	内容	備考1	備考2
8:45	山形駅集合		
9:03	山形駅発	つばさ132号	
	新幹線		
11:48	東京駅着		
	タクシー(東京駅→衆議院第一議員会館)		
12:20～13:15	昼食	衆議院第一議員会館	
13:15～14:15	研修① 総務省 中核市を中心とした連携中枢都市圏構想の全国の事例について	衆議院第一議員会館	
14:30～15:30	研修② 厚生労働省／国土交通省 上下水道広域化及び民営化の国の考え方について。全国の事例について	衆議院第一議員会館	
	タクシー(衆議院第一議員会館→宿泊施設)		
16:30	宿泊施設着	宿泊:ソラリア西鉄ホテル銀座 東京都中央区銀座4-9-2	
	タクシー		
19:00～	衆議院議員と懇談会	サンミ高松	

11月27日(水)

9:30	ホテル発		
	徒歩		
10:00～11:30	研修③ 総務省 マイナンバーカードを活用したポイント事業及び、カード利用拡大について	衆議院第一議員会館	
	タクシー(衆議院第一議員会館→東京駅)		
	昼食(各自)		
14:00	東京駅発	つばさ142号	
	新幹線		
16:47	山形駅着		
	山形駅着 解散		

マイナポイントを活用した消費活性化策について



総務省

令和元年11月27日
地域力創造グループ
マイナポイント施策推進室

下水道事業の広域化・共同化の取組

水道事業における広域連携
・官民連携の推進



厚生労働省 医薬・生活衛生局
水道課



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

自治体間の連携について

令和元年
総務省自治体課

政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年1月27日～令和2年2月4日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	6	2	5	8	0
要請-陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信-交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

2月4日～2月5日

文部科学省

- :新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について
- :新学習指導要領における外国語教育の充実について
- :学校における働き方改革と改正給特法について

地方議員のためのリーダーシップセミナー

「令和新時代 どう生きる日本」「首長を唸らせる質問のコツ」
の研修に要する経費(交通費・宿泊費・など)

- 【領収書貼付】
- 重ならないよう貼付してください。
 - 表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付 (お土産の領収証原本は井上和行議員保管)

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

井上 和行 様

NO. 2A-015

¥15,000 -

但し、 第2回「地方議員のためのリーダーシップセミナー」 受講料として

参加講座:	2月5日午前 10:30~12:00	2A
-------	-----------------------	----

上記正に領収いたしました。

令和2年1月27日

142-0042
東京都品川区豊町5-3-5
ドクエルNK306
一般社団法人
地方行政リーダーシップ研究



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

井上 和行 様

NO. 2B-027

¥15,000 -

但し、第2回「地方議員のためのリーダーシップセミナー」受講料として

参加講座:	2月5日午後 13:00~15:00	2B
-------	-----------------------	----

上記正に領収いたしました。

令和2年1月27日

142-0042
東京都品川区豊町5-3-5
トケエルNK306
一般社団法人
地方行政リーダーシップ研究会



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



領収書貼付用紙

TRAVEL PARTNER CO.,LTD.

No. 0001 : 2243

領収書 RECEIPT

RECEIVED FROM 井上和行

様

領収金額									
THE SUM OF									
	¥	3	2	5	0	0			

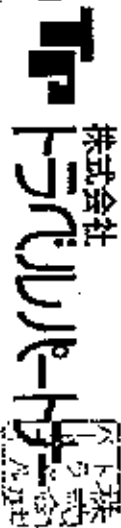
但し 2020年02月04日分
FOR 【東京ご出張旅費】ご利用代金

上記金額を領収いたしました
The above sum has been duly received.

<input checked="" type="checkbox"/>	現金
<input type="checkbox"/>	小切手
<input type="checkbox"/>	振込
<input type="checkbox"/>	クレジット
<input type="checkbox"/>	その他



〒984-0015
仙台市若林区卸町2-15-2
卸町会館1F
TEL 022-253-7753
FAX 022-253-7743



印紙金額
50,000円未満 91円
100,000円以上 182円
200,000円以上 364円
300,000円以上 546円
400,000円以上 728円
500,000円以上 910円
(消費税別金額)

- ※ 重ならないように貼付してください。
- ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



紙

井上 様

領 収 証

2020年 2月 4日(火)

¥3,240-

現計 (消費税等)

¥3,240-
¥240-を含まず)

上記正に領収し、売上(消費税等) ¥240-を含まず)
お名前 井上 様 JR東日本東北総合サービス株式会社
お住所 山形県山形市香澄町一丁目1-1
TEL 023-625-2422
※保管上のお願ひ
財布等で保管される場合、印刷面を内側に折って保管願ひます。

担当者
責任者 2
3002-6003-3531

2020年 2月 4日(火) 11:40 No:3002

4900214415132
0900カラダポキ
単1,080 × 3個 * ¥3,240

小計		¥3,240
内税対象額	8.00%	¥3,240
内税	8.00%	¥240
合計		¥3,240
(消費税等)		¥240)

※ 重ならないように貼付


※ できるだけ枠の中に貼



300235300003240




旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行 																			
用務	文部科学省 : 新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について : 新学習指導要領における外国語教育の充実について : 学校における働き方改革と改正給特法について 地方議員のためのリーダーシップセミナー 「令和新時代 どう生きる日本」「首長を唸らせる質問のコツ」 の研修に要する経費（交通費・宿泊費・など）																			
日程	令和2年2月4日～2月5日																			
視察先	衆議院第一議員会館及びアイオス永田町 2階会議室																			
支出内訳	支出額合計 ¥62,580 円																			
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100px;">1 旅 費</td> <td style="text-align: right;">¥61,500 円</td> </tr> <tr> <td> 内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 令和1年11月26日</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 宿泊費・交通費</td> <td style="text-align: right;">¥32,500</td> </tr> <tr> <td> 研修費@15,000×2講座</td> <td style="text-align: right;">¥30,000</td> </tr> <tr> <td> 朝食代（1泊分）</td> <td style="text-align: right;">¥-1,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">小計 ¥61,500</td> </tr> <tr> <td>2 付随する経費</td> <td style="text-align: right;">1,080 円</td> </tr> <tr> <td> 視察先お土産代</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 3,240÷3人=1,080</td> <td></td> </tr> </table>	1 旅 費	¥61,500 円	内訳		令和1年11月26日		宿泊費・交通費	¥32,500	研修費@15,000×2講座	¥30,000	朝食代（1泊分）	¥-1,000		小計 ¥61,500	2 付随する経費	1,080 円	視察先お土産代		3,240÷3人=1,080
1 旅 費	¥61,500 円																			
内訳																				
令和1年11月26日																				
宿泊費・交通費	¥32,500																			
研修費@15,000×2講座	¥30,000																			
朝食代（1泊分）	¥-1,000																			
	小計 ¥61,500																			
2 付随する経費	1,080 円																			
視察先お土産代																				
3,240÷3人=1,080																				



視察報告書

令和 2年2月4日

山形市議会議長 様

議員名 井上和行 

下記の通り、視察が終了したのでほうこくします。

期 間	令和2年2月4日(火)～5日(水)
視察・研修先	2月4日 衆議院第一議員会館 会議室 文部科学省 2月5日 アイオス永田町 2階会議室 地方議員のためのリーダーシップセミナー
視察用務	2月4日 文部科学省 ① 文部科学省：新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について ② 文部科学省：新学習指導要領における外国語教育の充実について ③ 文部科学省：学校における働き方改革と改正給特法について 2月5日 地方議員のためのリーダーシップセミナー ④ 「令和新時代 どう生きる日本」 ⑤ 「首長を唸らせる質問のコツ」
視察先面会者	2月4日 文部科学省 荒川 優子、鞠子 雄志、小林 努 2月5日 地方行政リーダーシップ研究会  田勢康弘事務所 

① 文部科学省：文部科学省：新学習指導要領におけるプログラミング教育の充実について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】 プログラミング教育は2020年から必須化になります。小学校においては「プログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動」として計画的に実施します。具体的には、算数、理科、総合的な学習の時間において、プログラミングを行う学習を取り入れます。文科省として今年度から全面実施に向けた取り組みを紹介しているため、各地方自治体も積極的に活用し、プログラミング教育の充実を図ってもらえるよう推進していく。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】 令和元年度、市町村教育委員会における小学校プログラミング教育に関する取組状況等調査の結果の中で都道府県別ごとの集計値を比較すると、最高で100%、最低で約74%であり、都道府県間でばらつきが見られています。山形市が各小学校において、少なくとも各校1人以上以上の教員が、実践的な研修を受けたり、授業の実践や模擬授業を実施済み・実施予定と回答した状況を確認し、全国的な進捗より取組が遅れている場合は、取組を促進する必要があると考えます。</p>

② 文部科学省：新学習指導要領における外国語教育の充実について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】 新学習指導要領において小学校の外国語教育が年間35単位時間（週1コマ程度）の活動から5・6年生で教科として年間70単位時間（週2コマ程度）、内容的には、音声に十分慣れ親しんだ上で、段階的に「読むこと」「書くこと」を加えると共に、指導の系統性を確保する事へ変更。3・4年生においては（活動）年間35単位時間（週1コマ程度）内容的には、「聞くこと」「話すこと（やり取り・発表）」を中心、また、外国語に慣れ親しませ、学習への動機付けを高めるといった内容に変更された。その要領を実現するための指導例や教材等の事例の紹介、ALTの活用状況について説明がなされた。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】 2020年度から小学校学習指導要領の全面実施に向け、各地方公共団体において、専科教師等の配置やALT等の活用が増加している。しかしながら学級担任が基本的に英語教育を教える事になる実情で、働き方改革が叫ばれている今日、英語授業という新しい教科が増える事は先生方の業務量が増える事が予想されております。先生方の英語授業を支えるデジタル教材やALTの支援体制の強化など、現場が困らないような体制整備が求められ、山形市でもしっかりとリポートしていく必要があると考えます。</p>

③ 文部科学省：文部科学省：学校における働き方改革と改正給特法について

視察概要	<p>【概要】 公立学校における働き方改革の推進として、月45時間以内、年間360時間以内とした、ガイドラインを「指針」に格上げし、在校等時間の削減の実効性を強化していく。また、休日の「まとめ取り」の推進をしていく事で教職の魅力向上につなげていくといった労働環境の整備を法律を変えてまでやらなければならない時代に来ていると教育現場の現状の説明がなされた。</p>
及び所見	<p>【所見】 教職勤務実態調査より、小学校で約3割、中学校で約6割が月80時間以上に相当する時間外勤務の状況化である実態であります。改正給特法の施工を機に休日の「まとめ取り」導入し、一年単位の変形労働時間制の適用を可能にする方向と伺いました。中学校における部活動の指導との調整などがあると思われませんが、早期に実現して、心身ともに健康な状態で生徒と向き合ってもらう環境整備実現してほしいと考えます。</p>

令和2年2月4日(火)～5日(水) 東京研修 行程表(案)

参加者(敬省略)

鈴木進議員/佐藤清徳議員/井上和行議員(計3名)

2月4日(火)

時刻	内容	備考1	備考2
11:45	山形駅集合		
12:08	山形駅発	つばさ140号	
新幹線			
14:48	東京駅着		
タクシー(東京駅-衆議院第一議員会館)			
15:20頃	議員会館到着	衆議院第一議員会館	
	研修① 文部科学省 仮) プログラミング教育について	衆議院第一議員会館	
	研修② 文部科学省 仮) 英語教育について	衆議院第一議員会館	
	研修③ 文部科学省 仮) 働き方改革について	衆議院第一議員会館	
タクシー(衆議院第一議員会館-宿泊施設)			
18:00頃	宿泊施設着	モントレ半蔵門	
タクシー			
18:30～	懇談会		

2月5日(水)

9:30	ホテル発		
徒歩			
10:30～12:00	研修④ 令和時代 どう生きる日本	アイオス永田町二階会議室 代田区永田町2-17-17	千
昼食(各自)			
13:00～15:00	研修⑤ 首長を唸らせる質問のこつ	アイオス永田町二階会議室 千代田区永田町2-17-17	
タクシー(衆議院第一議員会館-東京駅)			
16:00	東京駅発	つばさ145号	
新幹線			
18:42	山形駅着		
	解散		

現行学習指導要領

小学校 明記していない

※学校の判断で実施可能

中学校 技術・家庭科(技術分野)
、「プログラミングによる計測・制御」が
必修

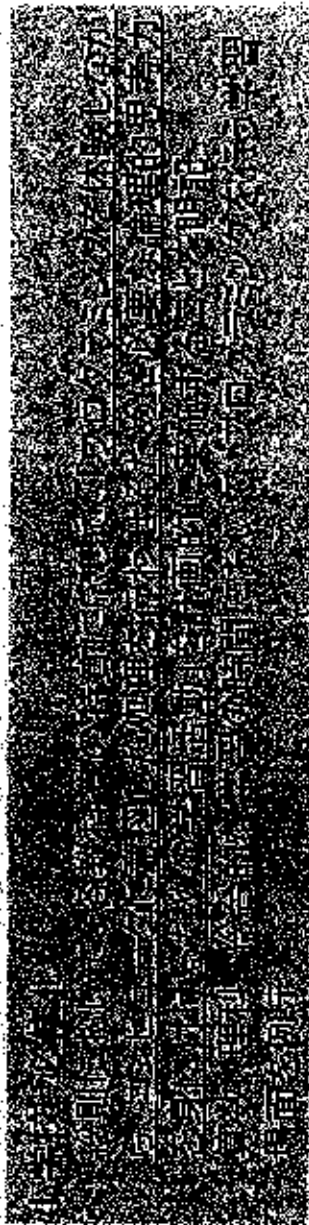
高等学校 情報科
、「社会と情報」「情報の科学」の2
科目からいずれか1科目を選択
必修
、「情報の科学」を履修する生徒の
割合は約2割(約8割の生徒は、
高等学校でプログラミングを学ば
ずに卒業する)

学習指導要領改訂

新学習指導要領

「情報活用能力」※を「学習の基盤となる資質・能力」と位置
付け、教科等横断的に育成する旨を明記するとともに、
小・中・高等学校を通じてプログラミング教育を充実

※「情報活用能力」は、コンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を収集・整理・比較・発信・伝達したりする力
であり、さらに、基本的な操作技能やプログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティ、統計等に関する資質・
能力等も含むもの(学習指導要領解説の要約)



中学校 技術・家庭科(技術分野)
、プログラミングに関する内容を充実(「計測・制御のプログラミング」に加
え、「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミン
グ」について学ぶ)

高等学校 情報科
、全ての生徒が必ず履修する科目(共通必修履修科目)「情報Ⅰ」を新設し、
全ての生徒が、プログラミングのほか、ネットワーク(情報セキュリティを
含む)やデータベースの基礎等について学ぶ
、「情報Ⅱ」(選択科目)では、プログラミング等について更に発展的に学
ぶ

外国語教育の抜本的強化のイメージ

現行

- ・学年が上がるにつれて意欲(課題)
- ・学校種間の格差が不十分

新学習指導要領

何が出来るといふ観点から、小・中・高等学校を通じて5つの領域(「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「読むこと」「表現すること」)別の目標を設定

小学校2025(令和7)年度、中学校2026(令和8)年度、高等学校2027(令和9)年度から全面実施

[2020年度~]

大学入試改革

B1

(英検2級等)

A2

(英検3級等)



学習の目的を明確にするためのPOBAサイクル

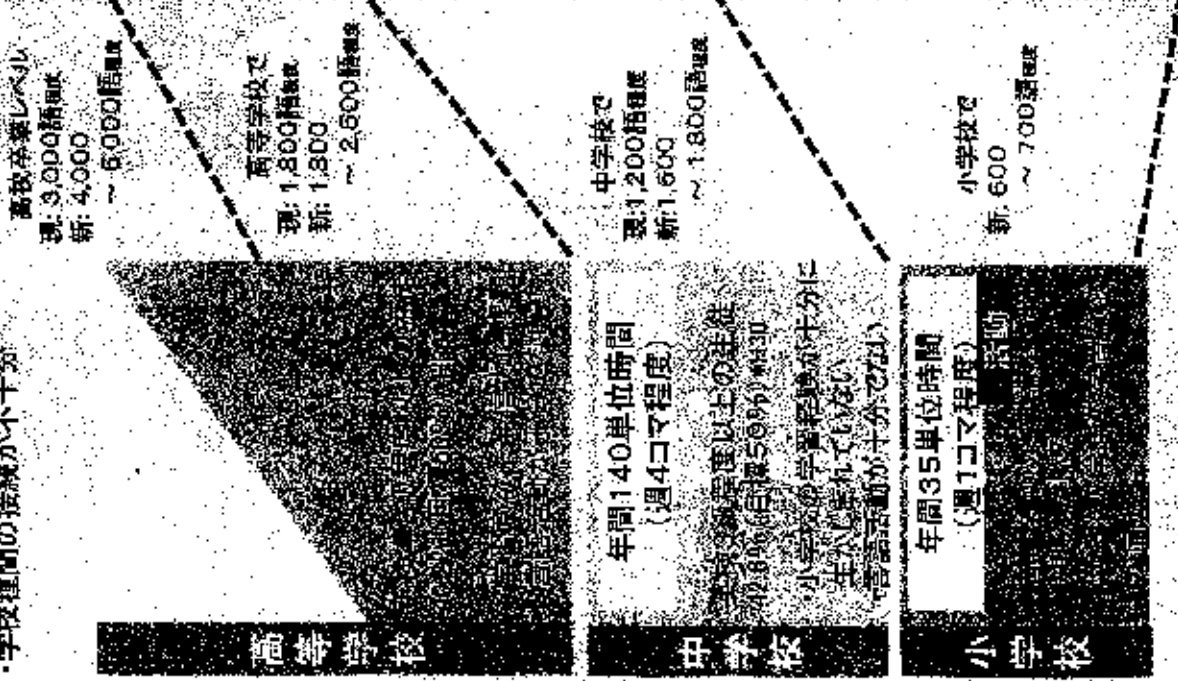
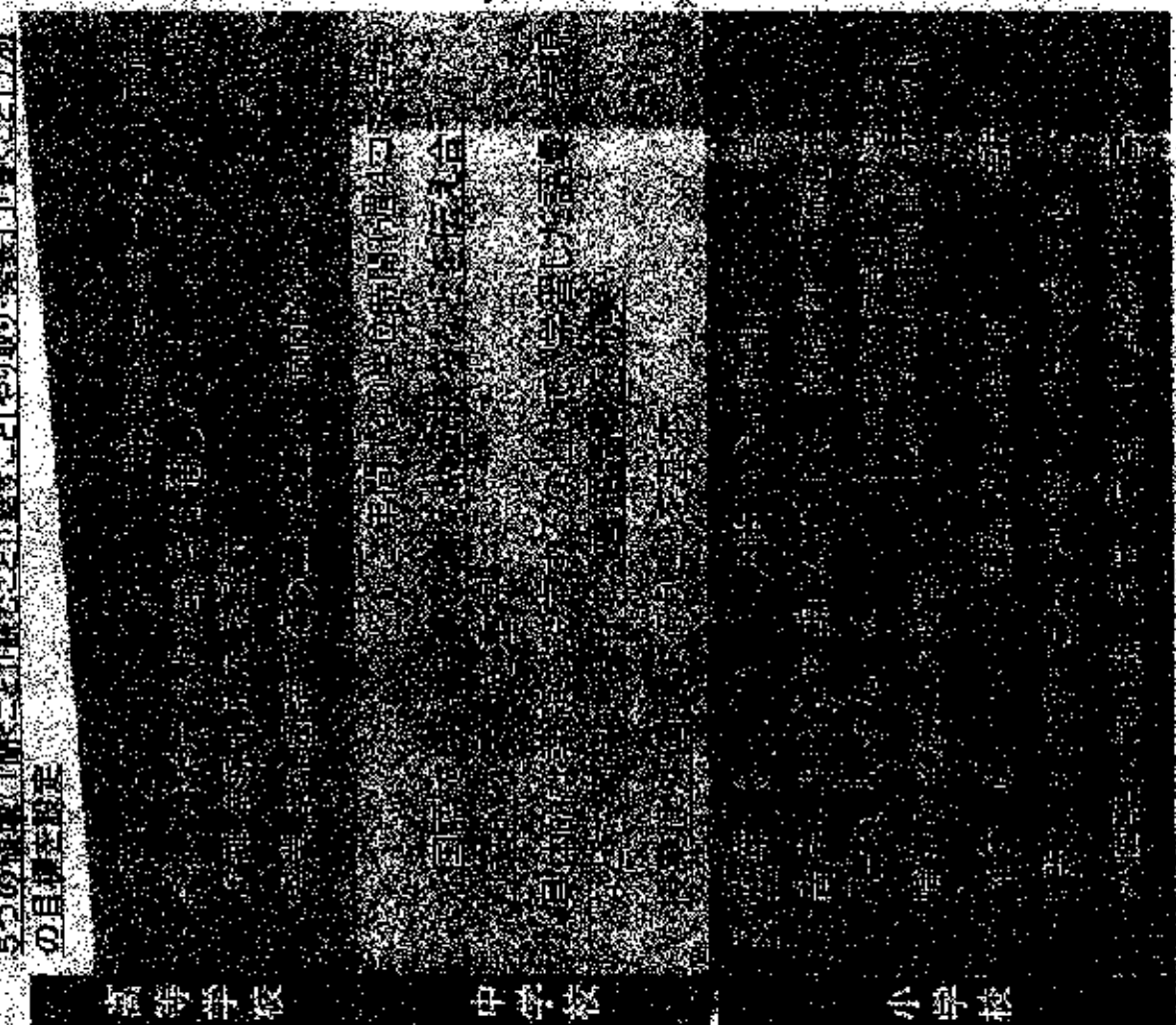
[2019年度~]



学習能力が向上

※聞くことが進むこと「書くこと」がすすむことに関する調査を実施

[2019年度~]



この図は、OECD報告書「Council of Europe」が示す、外国語の学習や教授法のためのヨーロッパ共通の目標を示している。表はこの情報は日本英語教育協会が公表するデータによる。

学校における働き方改革と 改正給特法について

文部科学省



1. 学校における働き方改革の経緯

主催



一般社団法人
地方行政リーダーシップ研究会

共催



一般社団法人
インタークロス

セミナー日程

詳細プロフィール

お申し込み



地方議員のための リーダーシップセミナー

セミナーについて

前長岡市長（5期）、元全国市長会長（4期）森民夫が監修、登壇します。

地方議員活動に必要なカリキュラムを充実の講師陣で、

各單元ごとに受講可能！随時、順次開校予定で随時！

議会研修、会派研修にも是非ご利用ください。

セミナー日程

第1回

1月21日（火）

1月22日（水）

10:30~12:00 1A

「別府県行政と地方公共団体の役割」

講師：別府県庁長官 伊藤明子

13:00~15:00 1B

「首長を悩ませる質問のツツ（その1）」

講師：（一社）地方行政リーダーシップ研究会代表理事 森民夫

10:30~12:00 1C

「ふるさと回帰志向の増加と今後の可能性」

講師：NPO法人ふるさと回帰支援センター理事長 高橋公

13:00~15:00 1D

「SDGsで地域が変わる（その2）」

講師：新潟大学環境総合研究センター研究員准教授 永井祐

第2回

2月5日(水)

10:30~12:00 2A

「令和新时代 どう生きる日本」

講師：政治ジャーナリスト、音楽プロデューサー 田勢康弘

13:00~15:00 2B

「市長を地らざる同僚の口ツ(その2)」

講師：(一社) 地方行政リーダーシップ研究会代表理事 森民夫

2月6日(木)

10:30~12:00 2C

「地域を育てる建築師！」

講師：建築家・東京大学教授 隈研吾

13:00~15:00 2D

「SDGsで地域が変わる(その編その1 全国地方自治体事例)」

講師：福田大学環境総合研究センター研究員准教授 永井祐二

第3回

3月25日(水)

10:30~12:00 3A

「災害対応における市長のリーダーシップとは？」

講師：(一社) 地方行政リーダーシップ研究会代表理事 森民夫

13:00~15:00 3B

「災害復興対策—東日本大震災を例にして」

講師：政策研究大学院大学客員教授、元国土交通省事務次官 徳山日出男

3月26日(木)

10:30~12:00 3C

「災害復興とURの役割—東日本大震災の事例」

講師：UR都市機構理事長・復興庁元事務次官 中島正弘

13:00~15:00 3D

「SDGsで地域が変わる(その編その2 職域の小さな事例)」

講師：福田大学環境総合研究センター研究員准教授 永井祐二

講師プロフィール



伊藤 明子 (いとう あきこ)
消費者庁長官

1984年京都大学建築学専攻卒、同年建設省入省。
住宅局住宅生産課長、大臣官房建築課長を経て2014年内閣府まち・ひと・しごと創生本部事務局長兼内閣府地方創生推進副次官、2017年国土交通省住宅局長、2018年内閣府房まち・ひと・しごと創生本部事務局長兼地方創生推進官、2019年7月現職。



高橋 公 (たかはし ひろし)
NPO法人ふるさと協賛センター理事長

1977年自治体本部入局、1997年から選出、出向、社会政策局長、
「暮らしの持続化」研究会委員、新しい公共推進会議委員、食を考える国民会議委員、国土省「食と地域の「絆」」選定委員会委員、東日本大震災の復興支援分決定委員会事務局代表委員、福光電子工業重役などを歴任。
2002年同法人を設立。



田勢 康弘 (たせ やすひろ)
政治ジャーナリスト、音楽プロデューサー

早稲田大学政治学科卒、日本経済新聞社で論議編集、ワシントン支局長を歴任、1996年



隈 研吾 (くま けんご)
建築家・東京大学教授

東京大学建築学専攻大学院修了、1990年隈研吾建築都市設計事務所設立。
現任、東京大学教授、近所に建築家協会、現

政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年9月9日～13日 支出							
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額			¥	9	7	3	7	2
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	別紙領収書・支払証明書参照							
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容

9月11日～9月13日

福岡県福岡市 :九州PPPセンター事業概要について
 福岡県うきは市:道の駅うきは事業概要について
 佐賀県鳥栖市 :九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について(サガハイマツト)の視察に要する経費(交通費・宿泊費・土産代など)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付(原本:浅野弥史保存)

領収証

Receipt

領収証No. 190625-0941-0013
Receipt No.

Received From
井上 和行 様

印
紙
投
入
用
紙
に
お
き
て
貼
付
し
て
ご
使
用
し
て
い
た
だ
い
と
し
ま
す

金額 ¥96,222 - (JPY)

領収日 2019.09.09
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 宿泊代・航空券・バス代として

入金内訳 (Form of payment)

現金 (Cash)	
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
■ クレジットカード (Credit card)	¥96,222
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
	¥96,222

東京都千代田区外神田 1-16-8

Tour 株式会社 農協観光
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗: 山形支店
(Office)



担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

請求明細書

新翔会 様

請求書№. 190625-0941-0006 S01

発行日 2019年09月09日

25101000000

株式会社農協観光

種 別	金 額	概 要
航空パッケージ 貸切バス代 (3日分)	1,049,880 201,006	@80,760×13名
合 計	1,250,886	
予 納 金	0	

お問い合わせ

山形支店

担当者: [REDACTED]

TEL: 023-622-2750 FAX: 023-625-4471



領収書貼付用紙

領 収 証

浅野 弥史 様

令和元年9月10日

下記の通り領収申し上げます



合計金額 15,000-

品 名	数 量	単 価	金 額
菓子折	3	3,850	11,550
送料	3	1,555	4,665
割引			▲1,215
但し、菓子折、送料は17			

※品代は税別価格です。

ご利用ありがとうございます。



領 収 書

福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 百 彦 東

19年 9月11日

16時11分 車種 大型

通行料金 円1,230-

現金 円1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2276-01-0024

ご利用ありがとうございます。



領 収 書

福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 空 港 通

19年 9月11日

14時32分 車種 大型

通行料金 円1,230-

現金 円1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2211-01-0017

※ 重ならないように貼付してください。

領 収 書 貼 付 用 紙

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 天神北

19年 9月12日

9時 4分 車種 大型

通行料金 ¥1,230-

現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2296-01-0064

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 杷木

TEL 0946-63-3901

高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか!

19年 9月12日 9時55分

車種 大型

通行料金 ¥2,070-

(現金)

—入口料金所— 太宰府

道路損傷や故障車、落下物を発見したら

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大塚府大塚市北区堂島1-6-20

取扱番号203-00570919-00

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。

料金所 水城

19年 9月12日

15時24分 車種 大型

通行料金 ¥1,230-

現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 (092)631-0122

2131-01-0057

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 太宰府

TEL 092-925-1426

高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか!

19年 9月12日 13時30分

車種 大型

通行料金 ¥1,700-

(現金)

—入口料金所— 明善

道路損傷や故障車、落下物を発見したら

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大塚府大塚市北区堂島1-6-20

取扱番号210-01271302-00

※ 重ならないように貼付してください。



領収書貼付用紙

領収証

浅野 弥史 様

金額			7	1	3	0	0	0	
----	--	--	---	---	---	---	---	---	--

11 合計金

令和元年 9月 12日 上記正に領収いたしました

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

393.94.370

〒839-1408 福岡県うきは市洋羽町山北728番地
 うきはの里 株式会社
 代表取締役社長 佐藤 智



領収書名前記載なし。
 後日 園長より名前記入の承諾。
 (郵)
 浅野にて記入。

※ 重ならないように貼付してください。

領 収 書 貼 付 用 紙

ご利用ありがとうございます。



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。
料金所 天神北

19年 9月13日
9時 8分 車種 大型
通行料金 ¥1,230-
現金 ¥1,230-

お問い合わせ先 10921631-0122

2311-01-0064

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 鳥栖
TEL 0942-02-0250
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月13日 9時37分
車種 大型
通行料金 ¥920-
(現金)

—入口料金所— 太宰府
道路損壊や故障車、落下物を発見したら・・・
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号209-00570922-00

ご利用ありがとうございます。



高速道路公社

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 太宰府本線
TEL 092-925-1426
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月13日 12時43分
車種 大型
通行料金 ¥920-
現金

—入口料金所— 鳥栖
道路損壊や故障車、落下物を発見したら・・・
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号212-00941228-00

ご利用ありがとうございます。



高速道路公社

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 太宰府本線
TEL 092-925-1426
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 9月13日 12時43分
車種 大型
通行料金 ¥1,230-
現金

道路損壊や故障車、落下物を発見したら・・・
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい
福岡北九州高速道路公社
取扱番号212-00940000-00

※ 重ならないように貼付してください。




旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行 (研)
用務	福岡県福岡市 : 九州PPPセンター事業概要について 福岡県うきは市 : 道の駅うきは事業概要について 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について (サガハイマツト)
日程	令和元年9月11日(水)～9月13日(金)
視察先	福岡県福岡市 : 九州PPPセンター 福岡県うきは市 : 道の駅うきは 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター (サガハイマツト)
支出内訳	支出額合計 ¥97,372 円
	1 旅 費 ¥96,219 円
	内訳
	令和1年9月9日 宿泊費・交通費 ¥96,222
	令和1年9月11日 交通費(福岡空港-視察先 高速料金) $1230円 + 1230円 = 2460円 \div 13名 = 189円$ ¥189
	令和1年9月12日 交通費(宿泊施設-視察先 高速料金) $1230円 + 2070円 = 3300円 \div 13名 = 253円$ ¥253 交通費(視察先-宿泊施設 高速料金) $1230円 + 1700円 = 2930円 \div 13名 = 225円$ ¥225 道の駅うきは視察資料代 $13000円 \div 13名 = 1000円$ ¥1,000
	令和1年9月13日 交通費(宿泊施設-視察先 高速料金) $1230円 + 920円 = 2150円 \div 13名 = 165円$ ¥165 交通費(視察先-福岡空港 高速料金) $1230円 + 920円 = 2150円 \div 13名 = 165円$ ¥165
	朝食代(2泊分) ¥-2,000
	小計 ¥96,219
	2 付随する経費 1153 円
$15000円 \div 13 = 1153円$ 1153	











視 察 報 告 書

令和 1年9月14日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行 

下記の通り、視察が終了したのでほうこくします。

期 間	令和1年9月11日(水)～13日(金)
視察・研修先	福岡県福岡市 : 九州 PPP センター 福岡県うきは市 : 道の駅うきは 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター (サガハイマット)
視察用務	① 福岡県福岡市 : 九州 PPP センター事業概要について ② 福岡県うきは市 : 道の駅うきは事業概要について ③ 佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について (サガハイマット)
視察先面会者	公益財団法人 佐賀国際重粒子がん治療財団 専務理事 北村 信 氏 公益財団法人 佐賀国際重粒子がん治療財団   氏 うきはの里株式会社 道の駅うきは   氏 株式会社産学連携機構吸収 (九大 TLO) 九州 PPP センター    氏 株式会社産学連携機構吸収 (九大 TLO) 九州 PPP センター    氏

福岡県福岡市：九州 PPP センター事業概要について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】</p> <p>九州 PPP センターは九州大学 100%出資会社である株式会社産学連携機構九州の一事業として運営されており、福岡銀行出向者1名、福岡市役所出向者1名、臨時職員1名で運営されている。主に福岡圏内の PPP・PFI 案件の取り纏め、福岡市内業者への PFI 事業の研修・啓発、九州四国圏内のプラットフォーム設立・運営支援を行っている。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】</p> <p>福岡市では、市立子ども病院や学校給食センター、学校教室の空調設備、中央児童会館などが同事業活用で供用されているとのこと。</p> <p>福岡市においても未だに学校の建設等に PFI を活用していないという実例を上げられいた。学校という性格のちがう施設において、山形市は2校続いているが、建設終了後しっかりと PFI 事業の検証を行う必要があると思いました。</p>

福岡県うきは市：道の駅うきは事業概要について

<p>視察概要</p>	<p>【概要】</p> <p>道の駅うきはは、九州の道の駅の中で、「じゃらん」の部門で1位になった道の駅である。それもあいまって、近年は売り上げが9億円を超しているとのこと。平成27年1月に国土交通省から「道の駅うきは」が重点道の駅に選定されてからは効率的な事業の推進が検討され、「EV 充電設備」の設置、試食イベントやマルシェ等の開催、観光案内所からの情報発信などが行われてきたとのこと。道の駅の特徴としては、山間に位置し、風景がきれいな道の駅である。売店には契約農家から運ばれる鮮度がいい野菜や果物が並んでいた。うきは市は一年を通して野菜や果物が出荷されるため、魅力の一つとなっている。</p>
<p>及び所見</p>	<p>【所見】</p> <p>想像していた道の駅とは違っていたが、果物の中で「ぶどう」は沢山の種類と生産者の品質管理を徹底され、お客様の購買ニーズを把握しており、贈答用なども含めお得感があります。管理する側も、一定の品質を維持できない生産者には、出店停止という措置をとっており、品質を守っている体制が優れていた。改めて、山形市の産直などは、ある程度どこでも購入者のニーズを掴んでいると共にそれぞれの産直に固定客がおり、道の駅うきはのように大型産直にする必がないのだと感じます。やはりこれからは防災機能要した、地域のよりどころなど、地元の方が継続して購買できる、持続可能な道の駅の整備が必要と感じました。</p>

佐賀県鳥栖市：九州国際重粒子線がん治療センター（サガハイマット）事業概要について

視察概要 及び所見	<p>【概要】</p> <p>九州国際重粒子がん治療センター、通称サガハイマツトは九州で初めての重粒子治療ができる施設として、佐賀県が中心となって誘致設置したものであり、建設費は佐賀県や設置市、福岡県などが助成金を出し、民間企業などからは寄付によって建設された。治療は前立腺、頭頸部、肺、肝臓、すい臓、骨軟部など様々ながんに対して治療を行ってきたとのこと。ほとんどが前立腺がんお治療で60%を超える。患者は半分が福岡県から、残りもほぼ九州各地から集まっている。</p> <p>重粒子治療は近年保険適用が進んできていることにより、患者は増加傾向である。しかし、保険適用になった部位の治療は治療費が安く収入面は厳しくなっているとのこと。</p>
	<p>【所見】</p> <p>サガハイマツト付近に宿泊施設がない事が印象的で、あえて宿泊施設を造らず、九州全域から日帰り及び、会社を離職せず今までの生活環境を極力変えないで治療にあたるという方針が素晴らしいと感じました。当初より、交通の便が九州の様々なところから通院できるようにというコンセプトで、この場所に開設されたという事でありが、佐賀に建設でありながら、利用者の半分は福岡県民という事で建設費の半分近くは福岡県が出資している。九州全域で捉えている広域事業として、山形県は基より、東北でも広域事業の見本になる事業と感じました。</p>

視察概要 及び所見	<p>【概要】</p>
	<p>【所見】</p>

行政視察日程

◎日程 令和元年9月11日(水)～13日(金)

◎視察者 山形市議会 新翔会 13人
井上和行 議員、佐藤清徳 議員、鈴木 進 議員、仁藤 俊 議員、浅野弥史 議員、田中英子 議員、中野信吾 議員、
菜地健太郎 議員、丸子善弘 議員、長谷川幸司 副議長、須貝太郎 議員、斎藤武弘 議長、鈴木善太郎 議員

◎視察地・視察項目 福岡県福岡市 : 九州PPPセンター事業概要について
福岡県うきは市 : 道の駅うきは事業概要について
佐賀県鳥栖市 : 九州国際重粒子線がん治療センター事業概要について(サガハイマツト)

	行 程	宿泊・食事
9月11日 (水)	JAL174 JAL315 《貸切バス》 山形空港・・・羽田空港・・・福岡空港—《昼食》—・・・九州PPPセンター 8:15 乗合/8:50 発 9:55 着/11:15 発 13:05 着 ～14:15 15:00～16:30 宿泊施設着 17:00 【視察先】九州PPPセンター 事業概要について 担当：[]様 福岡市早良区百道浜3丁目8番34号 九州大学 産学官連携イノベーションプラザ 2階 TEL 092-834-2388	宿泊：福岡市 博多エクセルホテル東急 福岡市博多区中洲 4-6-7 TEL:092-262-0109
9月12日 (木)	《貸切バス》 宿泊施設・・・道の駅うきは—《昼食》—・・・宿泊施設 8:45 発 10:30～12:00 ～13:00 【視察先】道の駅うきは 事業概要について 福岡県うきは市浮羽町山北729-2 TEL 0943-74-3939 担当：[]	宿泊：福岡市 博多エクセルホテル東急 福岡市博多区中洲 4-6-7 TEL:092-262-0109

9月13日
(金)

《貸切バス》
宿泊施設 **サカハイマツト視察**
9:15 発 10:00~11:00

《貸切バス》
. 《昼食》 - 福岡空港
11:30~12:15 14:15 着/15:00 発
JAL318

JAL179
羽田空港 山形空港
16:40 着/17:40 発 18:40 着

【視察先】九州国際量子線がん治療センター事業概要について (サカハイマツト) 佐賀県馬栖市原古賀町 3049 番地
TEL:0942-50-8812 担当: XXXXXXXXXX 様

※8:15まで空港集合となります。時間厳守をお願いいたします。

山形市議会 新期会 ご視察資料

九州PPPセンターの 取組みについて

令和元年9月11日

（株）産学連携機構九州
九州PPPセンター

（株）産学連携機構九州 九州PPPセンター

はじめに

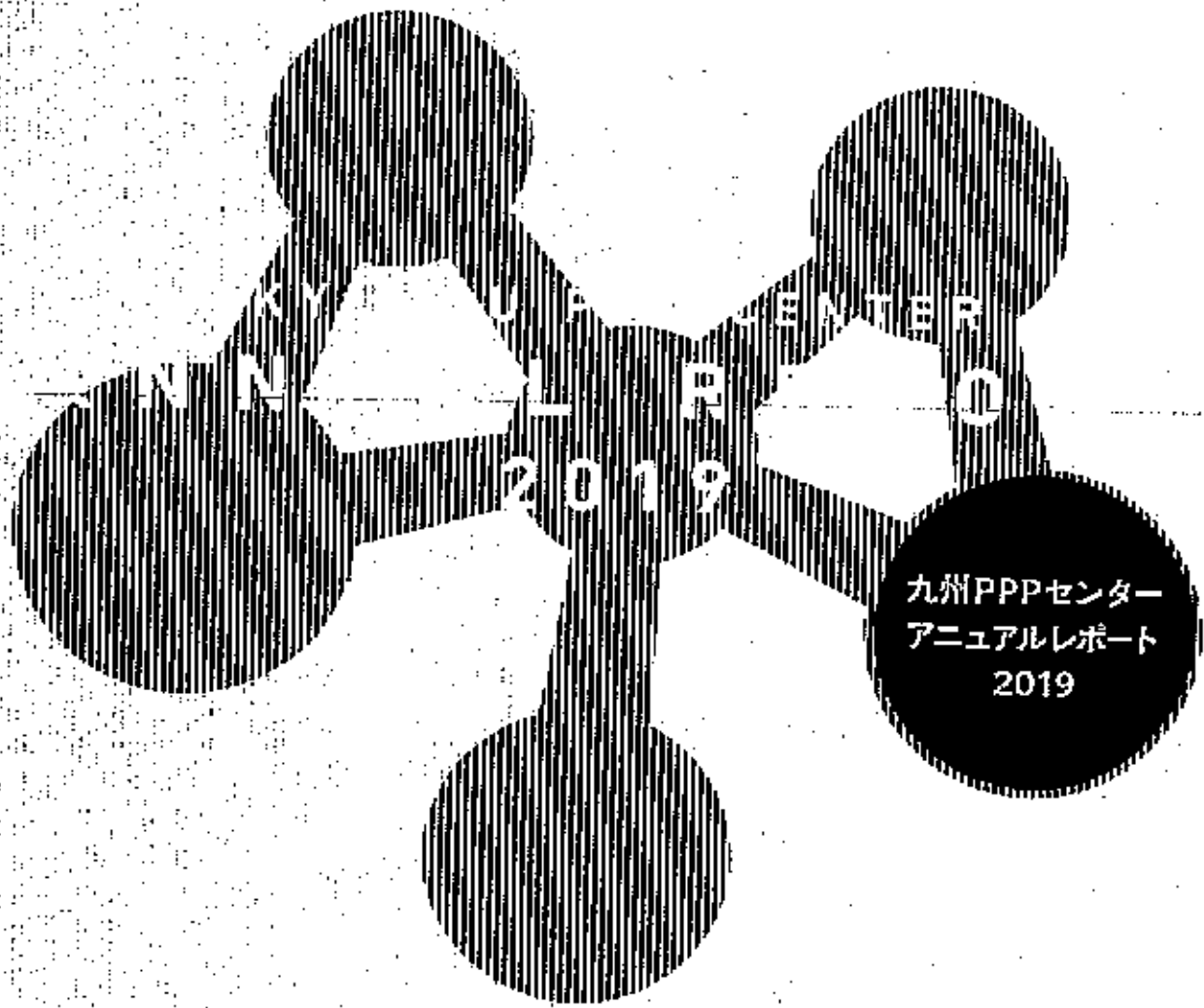
依頼内容

- ①九州PPPセンター設立の
目的・経緯について
- ②事業内容について
- ③産学官連携の取組内容について
- ④行政の関わり方について
- ⑤取組と課題について

今回の説明内容


- ①九州PPPセンター設立の
目的・経緯について
- ②事業内容について
- ③産学官連携の取組内容について
- ④行政の関わり方について
- ⑤取組と課題について

（株）産学連携機構九州 九州PPPセンター



九州PPPセンター

九州大学特定財団運営

 産学連携機構九州

「道の駅うきは」のご案内



うきはの里株式会社

(令和元年6月)

がん治療の選択
ひろがる。

九州国際重粒子線がん治療センター
サガハイマツト

SAGA HIMAT

SAGA Heavy Ion Medical Accelerator in Tosu



政務活動費支出報告書

支出番号NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年 10月 24 支出					
調査旅費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥	6	9	2	5
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出先		別紙領収書・支払証明書参照				
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>							
資料作成費	<input type="checkbox"/>							
資料購入費	<input type="checkbox"/>							
人件費	<input type="checkbox"/>							
事務所費	<input type="checkbox"/>							
通信・交通費	<input type="checkbox"/>							

支出内容

10月2日～10月3日
 福岡県北九州市：市民センターの活用について
 山口県周南市：公民館が市民センターへの視察に要する経費(交通費・宿泊費)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書別紙添付

領収書貼付用紙

※ 重ならないように貼付してください。

領収証

A-№ 042131

2019年 10月 24日
(191002-BAA002)

井上和行

様

金額				¥	7	0	,	2	5	0	※
----	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---

但し 10/2～3 宿泊及び交通費として



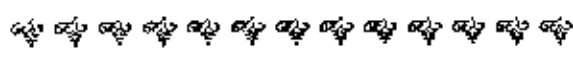
上記の金額正に領収いたしました

Ref.No. 0000047172



御印
 1. 正確なもの。並びに金額の訂正したもの。
 2. 請求・Ref.No.、社印・振出番号は
 無効となります。
 3. 金額の誤りに対の表示をいたしております。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



※ 重ならないように貼付してください。
 ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。




旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井上 和行 (研)
用務	①福岡県北九州市：市民センターの活用について ②山口県周南市：公民館が市民センターへ
日程	令和元年10月 2日(水)～ 令和元年10月 3日(木)
視察先	福岡県北九州市市民文化スポーツ局 地域振興課 山口県周南市地域振興部 地域づくり推進課
支出内訳	支出額合計 69,250 円
	1 旅 費 69,250 円
	令和 1年10月2日(水)～ 3日(木) 宿泊費・交通費 70,250 円
	内 訳
	<ul style="list-style-type: none"> ・航空券代(仙台空港～福岡空港) 40,850 円 ・新幹線代(博多～小倉) 7,200 円 <li style="padding-left: 20px;">(博多～徳山) 12,700 円 ・宿泊費(一泊朝食付) 9,500 円
朝食代(1泊分) -1,000 円	
小計 69,250 円	
2 付随する経費 0 円	

視 察 報 告 書

令和 元年 10 月 3 日

山形市議会議長様

議員名 井 二 和 行 

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

期 間	令和元年10月 2日(水)～ 令和元年10月 3日(木)
視察先	福岡県北九州市市民文化スポーツ局 地域振興課
視察用務	①市民センターの活用について
視察先面会者	北九州市市民文化スポーツ局地域振興課 山下秀樹 係長 北九州市市民文化スポーツ局地域振興課 諫山恵子 運営コーディネーター
視察概要 及び所見	<p>北九州市の市民センターは、それまでの公民館・市民福祉センターの2つを名称変更したものの。市民センターに至る流れは、北九州市に統合される旧5市にあったそれぞれの公民館を、統合後の昭和40年に策定されたマスタープランにより1中学校区に1公民館に設置される。その後、平成6年度に高齢化社会対策総合計画に基づき住民の福祉活動・コミュニティ等の拠点となる市民福祉センターが小学校区単位に設置された。更にその後市民から「公民館」「市民福祉センター」の二枚看板はわかりにくい、名称を一本化してほしいとの声を受けて平成17年「市民センター」となる。市民センターは市民文化スポーツ局が所管し、地域団体のまちづくり協議会が運営している。協議会は小学校単位に自治会・福祉協議会・学校等様々な団体で構成され、管理業務を市から受託し管理運営に参画している。現在130の市民センターが設置されており小学校数と同数である。更にサブセンターが6か所設置されている。事業内容は、地域づくり支援、生涯学習・社会教育の推進、貸館業務等で、館長は市職員がつき、職員はパート採用。社会教育法による制限がある。市民センターは山形市のコミュニティセンターに近いものと言える。課題は人材育成、協議会の強化等。</p> <p>この度の視察において、社会教育法第23条1項の解釈を柔軟に解釈し、その範囲内で対応している好例で、市民センターが小学校区に設置され、地域と友好かつ密接に関係し、さまざまな利用者が利活用できるよう地域づくりに取り組んでいるところに評価できると感じました。山形市も現状の公民館の在り方を最良な環境にするために、もっと職員等の視察をはじめ、研修の機会を増やす必要があると感じました。</p>

視 察 報 告 書

期 間	令和元年10月 2日(水)～ 令和元年10月 3日(木)
視察先	山口県周南市地域振興部 地域づくり推進課
視察用務	②公民館が市民センターへ ～地域づくりのさらなる発展に向けて～
視察先面会者	周南市地域振興部 仲西 徹 次長 周南市地域振興部地域づくり推進課 松村 尚志 係長
視察概要 及び所見	<p>周南市は平成15年4月に2市2町が合併して誕生。その際、旧小学校区単位の市内31地区に、各地域での地域づくり活動を展開する目的で、地域コミュニティを組織した。そのコミュニティ単位における拠点として公民館を設置し活用されてきた。その後、周南市が抱える問題課題を解決すべくまちづくり総合計画、地域づくり推進計画において地域コミュニティの自立に向けた支援の強化と、多くの市民の参加・参画により、市民と共に地域の価値を創出する「共創の地域づくり」の実現を目指す。平成28年度に市長部局と教育委員会で公民館の市長部局化を検討。平成29年度に審議会を立ち上げ、検討・意見聴取を図る。平成30年4月、公民館を市民センターに改組。教育委員会から市長部局へ所管が移行。従来の公民館が担ってきた教育施設として、社会教育・生涯学習機能は継続。社会教育法の制限を撤廃することで収益を伴う活動等、より柔軟で自由度の高い地域づくりが展開できる施設になった。更に、現在、大道理地区では指定管理者制度で運営しており、他地区でも新たな展開・指標になっている。</p> <p>注目したいのは、教育委員会から市長部局へ所管が移行され、社会教育法の制限がかからないところで、地域住民の自主性を最大限生かした市民センターの運営である。公民館という機能を維持しながら、地域の住民が利活用しやすいよう工夫を凝らし、管理方法は指定管理制度を運用できる地域については、地域に大きな権限を持たせている。山形市においても公民館、コミュニティーセンターとあり、管理部局は違いそれぞれの良いところがあるとは思われますが、今後の地域コミュニティの活性化及び、高齢化対策など、市民センターの是非も含めて検討すべきと考えます。</p>

行政視察日程

- ◎日程 令和元年10月2日(水)～10月3日(木)
- ◎視察者 山形市議会中心街議員連盟・七日町商店街振興組合(参加者は別紙参照)
- ◎視察地・視察項目
 - ・福岡県北九州市：市民センターの活用について
 - ・山口県周南市：公民館が市長センターへ(取り組み方について)

	行程	宿泊
10/2 (水)	<p> 自家用車or高速バス JAL3530便 地下鉄 新幹線のぞみ36号 タクシー 山形 …… 仙台空港 …… 福岡空港 …… 博多駅 …… 小倉駅 …… 北九州市役所 11:20 13:20/13:44 13:50/14:10 14:26/14:40 15:00～17:00 タクシー 新幹線さくら563号 徒歩 …… 小倉駅 …… 博多駅 …… デュークスホテル博多(宿泊施設) 17:40 17:58 </p> <p> 北九州市役所市民文化スポーツ局 森重 純 様 〒803-8501 福岡県北九州市小倉北区城内1-1 TEL.093-582-2111 </p>	<p> デュークスホテル博多 福岡市博多区博多駅前 2丁目3-9 電話：092-472-1800 </p>
10/3 (木)	<p> 徒歩 新幹線さくら542号 徒歩 宿泊施設 …… 博多駅 …… 徳山駅 …… 周南市役所 …… 徳山駅 8:30 8:47 9:31/9:40 10:00～12:00 (昼食) 13:27 新幹線こだま739号 地下鉄 ANA3117便 自家用車or高速バス …… 博多駅 …… 福岡空港 …… 仙台空港 …… 山形 14:47/15:04 15:10/17:00 18:50 </p> <p> 周南市役所地域づくり推進課 松村 尚志 様 〒745-8655 山口県周南市岐山通1-1 TEL.0834-22-8296 </p>	

市民センターの活用について

北九州市市民文化スポーツ局
地域振興課

目 次

- 1 市民センターの歴史
- 2 市民センターの現状
- 3 課題
- 4 最後に



公民館が市民センターへ
～地域づくりのさらなる発展に向けて～

周南市地域振興部 地域づくり推進課

目次

1. 周南市の概要
2. 周南市の現状と課題
3. 周南市のめざすまちづくり
4. 検討経過
5. 市民センターについて
6. 大道理地区の概要
7. 大道理夢求の里交流館の運営体制



政務活動費支出報告書

支出番号 NO.


研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和1年 12月 26日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額			千	4	4	7	7	3	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社大風印刷								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 広報誌印刷経費											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											

領 收 書 貼 付 用 紙

領 收 書

令和元年12月26日

No. 055136




振 替 印

明 和	金 額
現金	11,000
小切手	11,000
手形	
相殺	
振込	
消 費 税 等	747.95

株式会社 〇〇〇〇 様

金 額	金 額
現金	11,000
小切手	
手形	
相殺	
振込	

上記金額正に領収致しました。



Okazaki 株式会社 〇〇〇〇 印刷

本社 山形県山形市山形1-1-1
 仙台支店 山形県仙台市青葉区1-1-4
 秋田支店 秋田県秋田市1-1-1
 盛岡支店 秋田県盛岡市1-1-1
 岩手支店 岩手県岩手市1-1-1
 青森支店 青森県青森市1-1-1
 函館支店 函館市1-1-1

※ 重ならないように貼付してください。
 ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



T990 0853

御 請 求 書

No. 397078

山形市江南2-2-20

伝票日付 R01.12.20

井上和行

様

区分	コード
売上	050:22-00



T990-2338 山形市緑王松ヶ丘1-2-6

有限会社 大風印刷

代表取締役 大風

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1222

下記の通りご請求申し上げます。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
いのうえ和行 通信	A4 14,000部	24.00	336,000	050 20191000288
折込代	11,457部	6.20	71,033	050 20191000288

摘要 《取引銀行》 下記にお振込下さる様お願い申し上げます。

※)は軽減税率対象です

価格(税抜)	407,033
消費税等	40,703
合計	447,736

10%対象
税額 40,703

い の う え か ず ゆ き 和 行

通信



ごあいさつ

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、いのおえ和行の活動にご厚情賜り、心よりお礼申し上げます。

また、4月の統一地方選挙においては多大なるご支持、ご支援を賜り3448票という市民の皆様より大きな負託を頂き初当選を果たすことができました。

この度、市議会において初めて一般質問の機会を頂き、6月議会において議場にて質問をさせて頂きました。これからも市政の課題を一般質問等で取り上げ、市民の皆様の声を市政に届けていきます。若者が住みたくなる町、高齢者がいきいきと暮らせる町を作るべく、「豊かで調和の取れた山形市」となる事を願い、信頼できる地域の架け橋役として誠心誠意頑張つて参ります。

今後共、御指導御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

「人の和」とは 人と人との調和と信頼

市民との「和」を「行」う

山形市議会議員 井上和行

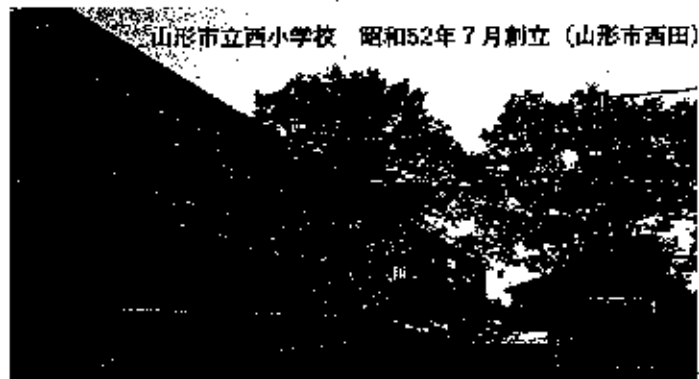


6月一般質問での質問と返答について

① 西小学校体育館を安全に利用するための改修について

Q 西小の体育館は、経年劣化が進み、また屋根の状態も悪く、利用者からの評判も悪い。現在、西小体育館はどのような方法で管理されているのか伺いたい。

また、子ども達が安全に体育館を利用するために、改修に向け計画的な予算編成が必要と考えるが、どうか。



A 体育館の床板の剥離に係る長期的な改修計画については、早期の策定に向け、取り組むこととしているが、現在は、床板の剥離などの不具合を確認のうえ、速やかに、修繕にあたっている。小中学校の体育館の屋根塗り替えについても、改修箇所を確認し、児童生徒の安全確保のため、施設の維持管理に努めていく。

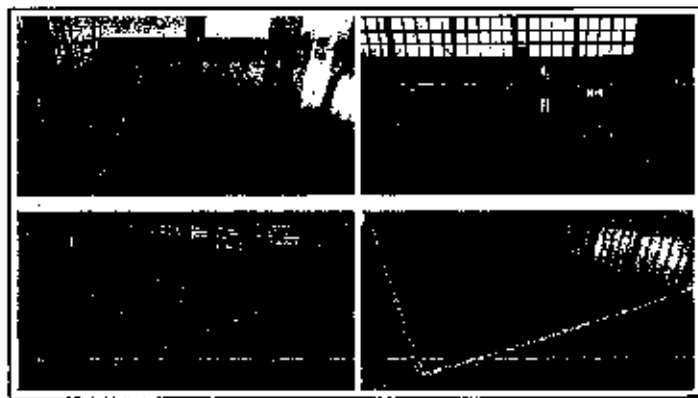


要望実現……体育館の床板の改修工事

改修前



改修後



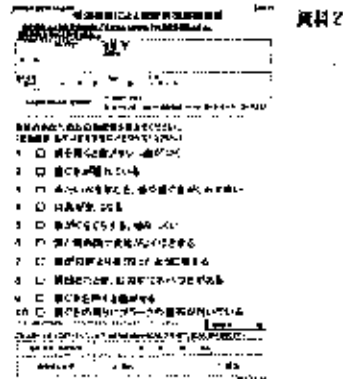
② 歯と口の健康づくりについて

Q 唾液検査による歯周病検診の、効果的な周知活動が必要であると考えますがどうか。

A 広報やまがたやホームページ、山形市健診べんり帳などで周知している。今後は、コミュニティセンターなどと連携しながら、効果的な周知に努めていく。

Q 唾液検査による歯周病検査料金は200円だが、料金は無料とし、健康診査の中に組み入れてはどうか。

A 歯周病検診が市内全域での実施を終える時点で検討していく。



③ 公園内にある集会所のトイレ改修について

Q 都市公園内(西田中央公園など)に自治会などが集会所を設置しトイレも設ける場合は、戸外からの利用も可能とすることとされているが、利用者から洋式化を望む声も出ている。また、トイレの改修補助についても、10年間の縛りを短縮・撤廃してはどうか。

A 本市では、集会所の設置および改修費用、トイレの改修工事に対して補助を行っている。市内には300を超える地域集会所があり、町内会などから平等に補助制度を活用いただくため、制度再利用の際の年数制限を設けている。

Q どのような条件で公園内にトイレを設置しているのか、基準は明確にされているのか伺いたい。また、管理町内会の維持管理の負担が多い公園内トイレについて、市で新たに建設などを考えてはどうか。

A 都市公園のトイレ設置については、地域の要望があり、公園の利用頻度が高く、近隣の住民から理解が得られ、未設置で大規模な公園を優先に年次計画で設置を行っている。時代のニーズを踏まえ維持管理手法などを調査し検討していく。



山形市役所1階~2階のトイレに手すりが取付られました

Q 市役所1,2階のトイレは多くの市民が利用するため、洋式へと改修し、和式の男女トイレには手すりを設置してはどうか。

A 本庁舎の和式トイレの個室は、構造上、洋式化は難しい。和式トイレの手すりは、利用者の利便性の向上を図るため、1階、2階の和式トイレすべてに設置していく。

④ 自主防災組織への支援制度拡充について

Q 自主防災組織の防災訓練が回を追うごとにステップアップできるメニューを構成し、自主防災組織に提供してはどうか。

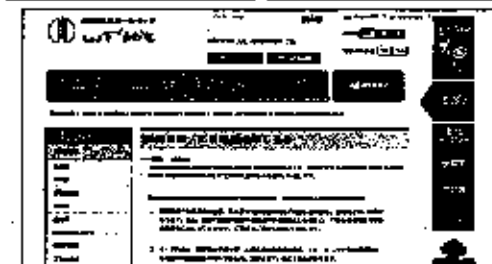
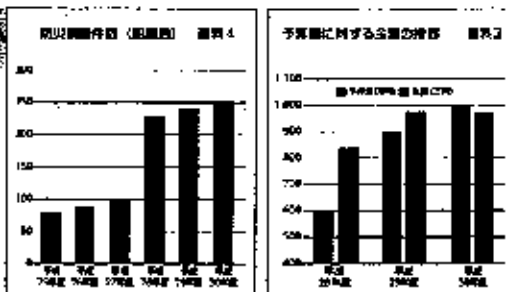
A 自主防災組織活動マニュアルにおいて、防災訓練の重要性や、段階的な訓練の実施例、各専門部における実践的な訓練の実施例など、様々な訓練の種類および実施方法について掲載しており、それぞれの自主防災組織の実情に合わせた防災訓練となるよう、助言していく。

Q 防災訓練の日程調整などが円滑に進むよう、行政側の訓練可能日などを市のHPに掲載し、公開してはどうか。

また、防災訓練実施後に防災訓練実施報告書を提出することになっているが、報告書提出忘れによる報償受領漏れがないよう促す仕組みづくりが必要と考えるがどうか。

A 訓練協力の可否については、電話や窓口での情報提供を行っており、ホームページでの公開は、検討していく。

また、自主防災組織活動支援報償金については、自主防災組織連絡協議会総会などでの説明を徹底するとともに、防災訓練申込書の提出時に報償金の申請書類をお渡しするなど、申請漏れがないような仕組みを検討していく。



※新たに山形市ホームページに防災訓練可能日随時表が追加されました。

年度	実施日	実施時間	実施場所
14年度	10/10	10:00~12:00	山形市役所1階
15年度	10/10	10:00~12:00	山形市役所1階
16年度	10/10	10:00~12:00	山形市役所1階
17年度	10/10	10:00~12:00	山形市役所1階
18年度	10/10	10:00~12:00	山形市役所1階
19年度	10/10	10:00~12:00	山形市役所1階

⑤ 小学校のエアコン設置進捗状況について

Q 小学校へのエアコン設置について、年度内の設置完了に向け工事を進めていると聞くが、今夏を乗り切る小学校の暑さ対策について伺いたい。

A エアコンは納入されているものの、受変電設備の増設が必要であり、エアコンの利用は、早いところで9月になると見込んでいる。扇風機を6月末までに小学校へ追加で配達する。また、こまめな水分補給を行うよう各学校へ周知し、熱中症計を活用するなど安全対策を徹底していく。

⑥ 空き家問題について

Q 空き家実態調査の結果をどう対策に生かしていくのか。

A 平成30年度に実施した実態調査で、約2割の方から居住者がいると回答があった。回答結果を精査し、今年度中に空き家全件を対象に意向調査を実施する。

⑦ 成年後見制度利用促進について

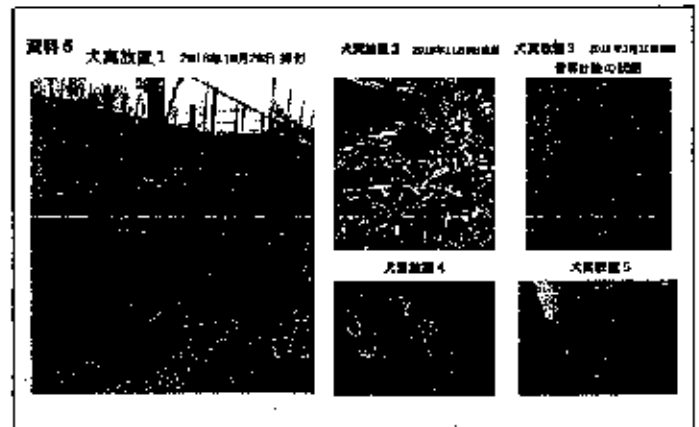
Q 成年後見制度の普及を図る施策について伺いたい。

A 成年後見センターでの出前講座や、権利擁護セミナーの開催など、様々な機会をとらえ、制度の普及・啓発に努めていく。

⑧ 犬の散歩のマナー向上について

Q 茅ヶ崎市では放置フンを減らす方法として「イエローチョーク作戦」という取組を行っている。本市でも、犬の散歩のマナー向上の啓発・取組を動物愛護センターが中心となり行ってはどうか。

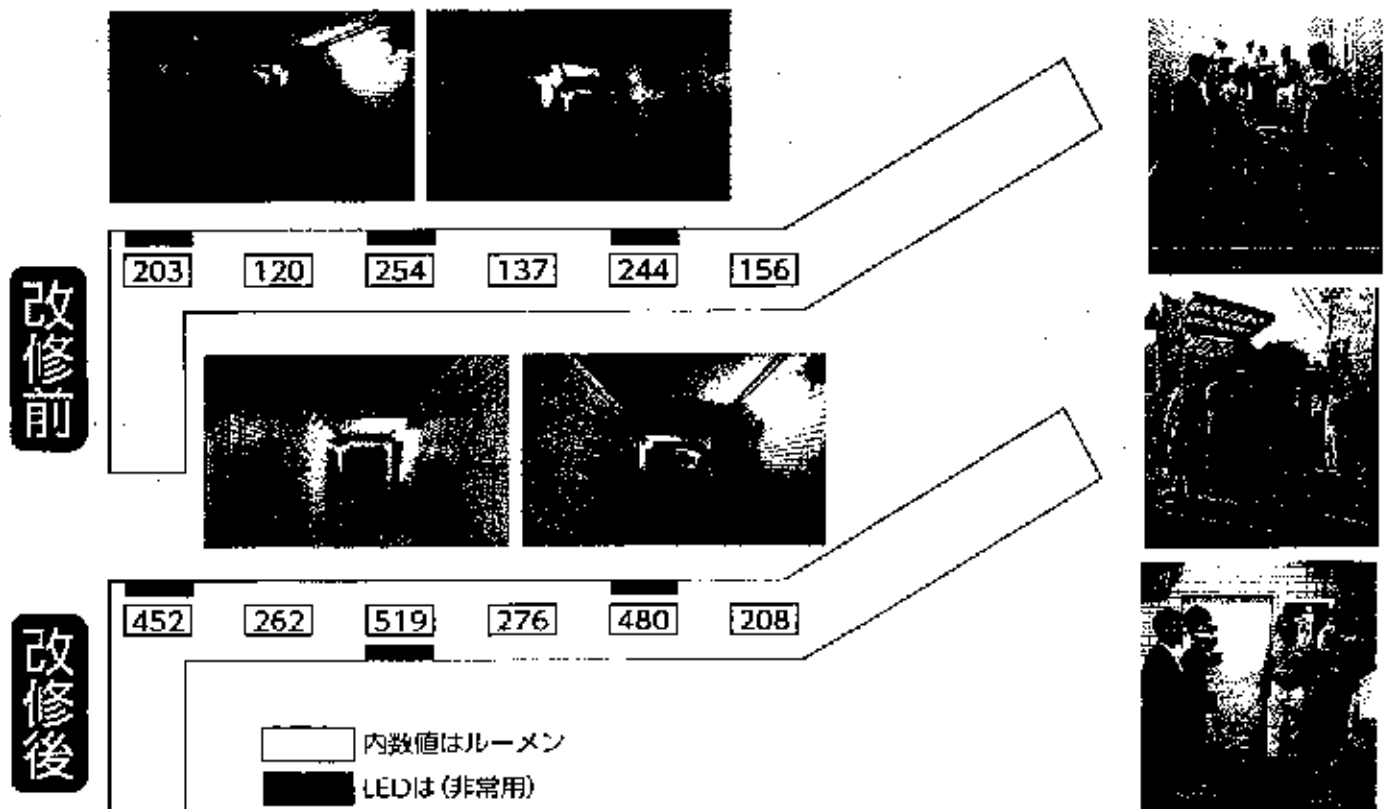
A 本市では、犬のフン放置対策として、地域からの相談等が寄せられた場合に、啓発用の掲示物等を配布するなど、飼い主の環境美化意識の向上に努め、狂犬病予防注射の会場において、関係団体連携の下、マナー啓発冊子などの配布を行っている。今後立ち上げる山形市動物愛護推進協議会の意見を伺いながら、動物愛護センターわんにゃんポートが中心となって検討していく。



以前より要望があった地下道安全対策について

江俣公共地下道(江南↔西田)

地下道路の照明3基をLEDに変更し明るさが倍の明るさになりました。



政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年 3月30日 支出								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額			千	3	4	0	0	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社大風印刷								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 広報誌印刷経費											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											

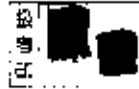
領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

令和2年3月30日

No. 056245

寺上 和也 様



金額	55	千	円
	13	400	00

上記金額正に領収致しました。

明 細	金 額
現金	13,400.00
小切手	
手形	
相殺	
振込	
消費税等	2,600.00

内 訳	期日	金 額
現金		13,400.00
小切手		
手形		
相殺		
振込		

Okage 株式会社 大風印刷

- 本 社 〒980-2388 山形市寺崎1-1-11
- 名義店事務部 天童営業所 〒987-0006 天童市本郷1-1-45
- 東根営業所 〒989-3711 東根町東2-3-3 ガッタハルス
- 仙台営業所 〒982-0802 仙台市太白区八木山東1-15-20
- 東京営業所 〒101-0002 東京都港区六本木6-10-10
- ガッタハルス 〒980-0075 山形市あこや町1-4-4

※ 重ならないように貼付してください。
 ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



T990-0863

御 請 求 書

No. 404326

山形市江南2-2-20

伝票日付 R02.03.30



井上 和行

区分	コード
売上	050122-00

T990-2998 山形市麻下松ヶ丘1-2-6

様

株式会社 大風印刷

代表取締役 大風 啓

TEL 023-689-1111 FAX 023-689-1213

下記の通りご請求申し上げます。

品名	規格/数量	単価	金額	備考
いのうえ和行 通借 Vol.2	A4 14,000部		309,091	050 20200300512

摘要

※1は軽減税率対象です

《取引銀行》 下記にお振込下さる様お願い申し上げます。

価格(税抜)	309,091	10%対象 税額	309,091
消費税等	30,909		30,909
合計	340,000		

いのうえかずゆき 和行



【発行日】R2.3月 【発行責任者】井上和行

事務所 〒990-0863 山形市江南2-2-20
TEL.023-666-3063 FAX.023-666-3064
Email:k-inoue@inoue-kazuyuki.com

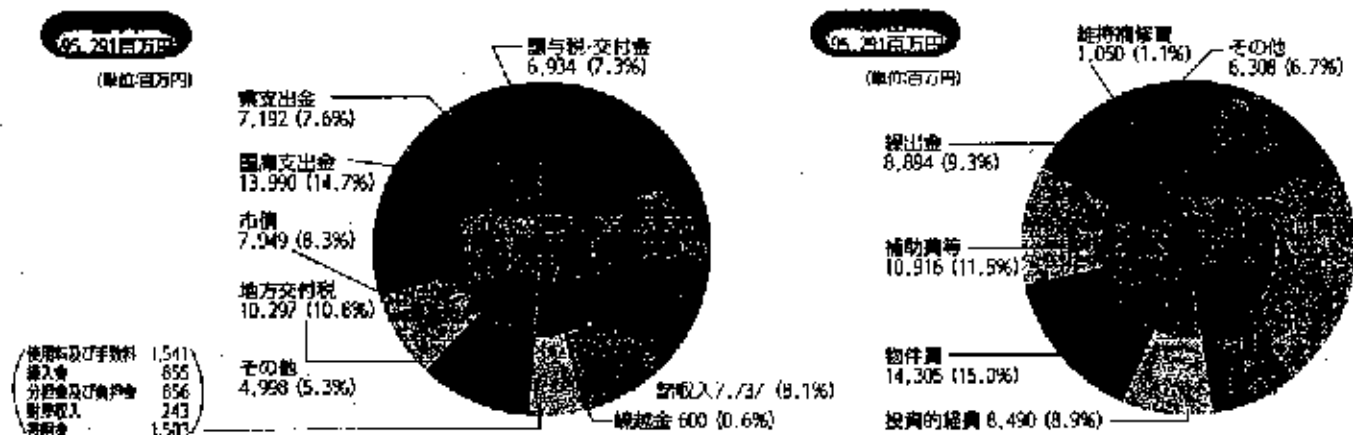


◆議会関係◆ 産業文教委員会 / 山形市国民健康保険運営協議会委員 / 山形市青少年問題協議会委員

令和2年度当初予算

一般会計当初予算
(952億9100万円)の内訳

今年度は、令和6年までの5年間を計画期間とする「山形市発展計画2025」のスタートの年です。健康医療先進都市の確立に向けて取り組みを推進するための重点政策を踏まえ予算編成を行いました。



西小学校体育館の屋根塗り替えが決定

体育館を安全かつ良好に保ち教育環境の改善のため、以前より要望をしていた屋根の塗り替えが令和2年度予算に組み込まれました。



R2年度以降要望実現に向けて引き続き活動しています

西下条地区の4つの公園施設修繕工事の現状確認



水上がり節所の現状確認

3月定例議会一般質問について



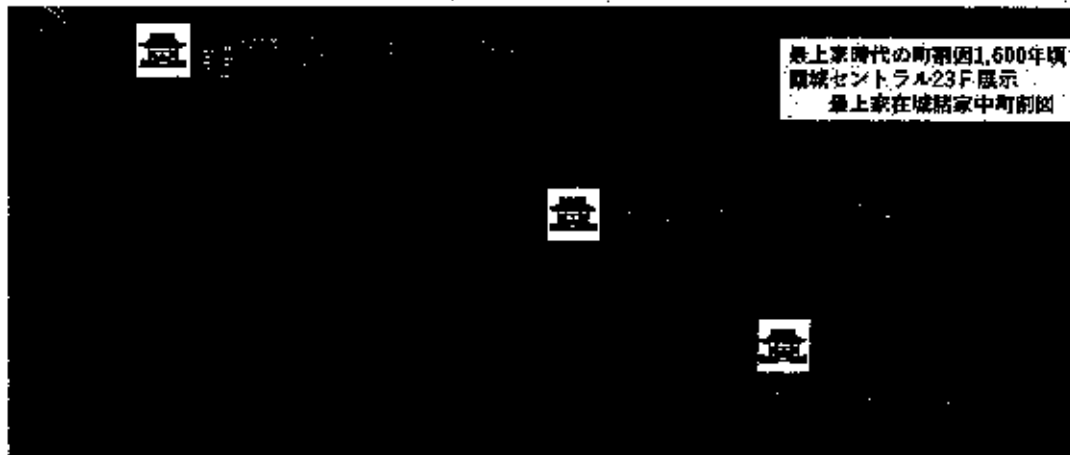
① 雨水管と連携した側溝整備・台風や大雨に備える消防体制について

Q 大雨などによる浸水や側溝からの溢水や冠水が発生している。雨水管と側溝の整備をより連携させ、整備率を上げてはどうか。

A 側溝は通学路や老朽化箇所の安全対策や浸水箇所を優先的に整備し、雨水管は浸水が起きている地区の下流でおおむね1平方メートル以上の断面を有する主要な雨水管整備を優先的に進めている。また、浸水被害の発生箇所は原因把握に努め、側溝と雨水管の一体的な整備を進めていく。

Q 水害や土砂崩れなどが同時多発かつ大規模に発生することを想定し、重機や装備は増強配備されているのか。

A 水害被害に対応するため消防力整備を図っており、資機材を整備している。また、令和元年度中に総務省消防庁からパワーショベルが無償貸与される予定である。2年度は胸付き長靴や救命胴衣を整備するほか、貸与されるパワーショベル運用のためのオペレーター育成を計画している。



1600年頃の山形市内の町割図当時の馬見ヶ崎川は専称寺・極楽寺・龍門寺付近を流れて須川に注いでいた。山形市史においては、馬見ヶ崎川は「最上氏時代城下絵図」によると専称寺の裏の辺から現山形県立北高等学校の南方を通り、旧県庁前から斜めに流れ、小幡町・若町を経て龍門寺の辺りを通り、下桑・江俣に抜け、陣場・陣場新田・吉野宿の南を流れて須川に注いでいた事が分かります。

昨年の7月24日の気圧の谷の影響に伴う大雨で20件中、6件は第七地区の北町・下桑・江南・西田での消防出動となっており、もともと馬見ヶ崎川が流れていた領域での側溝からの溢水によるものであります。

② 地方再犯防止推進計画・更生保護ボランティア活動の支援について

Q 再犯防止活動への支援や活動従事への機運を高めるため、活動周知などへ積極的に協力してはどうか。

A 今後も再犯防止活動へ支援をするとともに、市広報媒体の効果的な活用方法を工夫しながら積極的な周知や広報に努め、保護司を所管する保護観察所と連携を図りながら理解と機運を高めていく。

Q 再犯防止活動への支援や活動従事への機運を高めるため、活動周知などへ積極的に協力してはどうか。

A 今後も再犯防止活動へ支援をするとともに、市広報媒体の効果的な活用方法を工夫しながら積極的な周知や広報に努め、保護司を所管する保護観察所と連携を図りながら理解と機運を高めていく。

Q 県が令和2年度策定予定の地方再犯防止推進計画に、早期着手すべきではないか。

A 県との整合性を図る必要があるため、3年度のなるべく早い時期での策定を目指す。

(政令市)	
政令市	地方計画等策定日(予定)
仙台市	令和3年3月頃
(政令市以外の市町村)	
市町村	地方計画等策定日(予定)
岩手県盛岡市(中核市)	令和2年度中
秋田県秋田市(中核市)	令和2年度中
秋田県横手市	令和元年度中
福島県福島市(中核市)	令和2年度中

③ 山形まるごとマラソン海外ランナー参加促進について

- Q** まるごとマラソンへの海外ランナーの参加促進や友好姉妹都市のランナー招待などを行ってはどうか。また、友好姉妹都市のマラソン大会にランナーを派遣してはどうか。
- A** 次回大会からインターネット申し込みにも対応していく。また、友好姉妹都市との交流の一環として、マラソンをテーマとした交流が行えるかを検討していく。

- Q** 山形まるごとマラソンの早期告知、早期募集や募集人員増などの取り組みはどうか。
- A** 定員・種目の増やエントリーの時期などは参加者の意見を聞き、関係者との協議を重ね、大会の魅力アップに向け取り組んでいく。

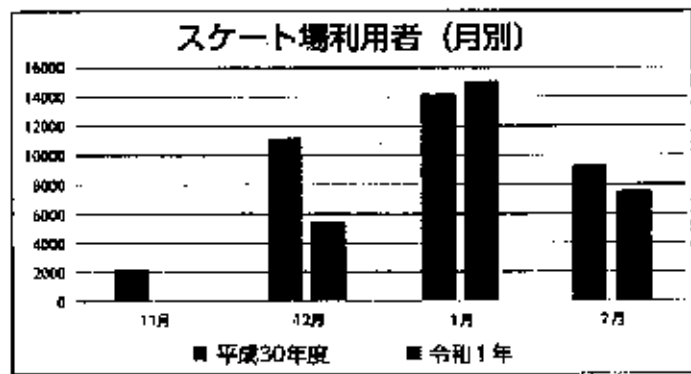
参加定員（各ホームページより引用）	
山形まるごとマラソン	5,200人（山形市）
さくらんぼマラソン	12,000人（東根市）
マラソン	7,000人（大曲市）

④ 多目的屋内スケートリンクの早期建設・環境整備について

- Q** 総合スポーツセンタースケート場の今後の在り方はどうか。また、八戸市を参考に多目的屋内スケートリンクの建設を考えてはどうか。
- A** 総合スポーツセンタースケート場は当面の間、必要な修繕を行いながら現状の施設機能を維持していく。また、新スケートリンクの建設は今後、県などの関係機関と協議していく際に八戸市を参考にしながら方向を検討していく。
- Q** 総合スポーツセンタースケート場が設備故障によるオープン延期などを繰り返さないための今後の整備体制はどうか。
- A** 委託業者による設備機器の保守点検を引き続き実施し、老朽化した機械設備の交換などに取り組みながら、利用に支障がないよう万全を期していく。



YSアリーナ屋内スケートリンク（八戸市）



オープン延期による利用者の推移

⑤ 農業の経営継承への支援について

- Q** 地域農業の担い手育成のため、長野市を参考に親元就農者への助成金交付などの支援を行ってはどうか。
- A** 親元就農支援の一環として、認定農業者が農業用機械などを導入する際の補助対象者の年齢制限引き上げや、機械などを2戸以上の農家が共同導入する際の補助制度の実施を予定している。また、交付金の交付要件を緩和するよう、国へ要望していく。

⑥ 生活用として使用の農道の安全対策について

- Q** 市民が生活道路として使用している農道の安全対策をどのように考えているのか。
- A** 軽微な舗装補修に材料支給などの支援を行っている。また、交通量の多い農道に有利な補助制度の活用などを農道管理者に提案するとともに、市道との交差箇所は農道管理者と連携し安全対策に努める。

⑦ 小雪時の予算の有効活用・除雪対策を考える機会の創設について

Q 少雪時は自然災害を未然に防ぐためのインフラ整備工事などを積極的に除雪事業者へ依頼してはどうか。また、次年度分事業の増額や前倒し発注による施工時期などの平準化を推進してはどうか。

A 側溝や水路、舗装などの維持修繕工事を除排雪業者に依頼するなどの対応を行っている。また、このたびの補正予算で国の経済対策として道路事業費全体で6億円近い内示があり、当初予算の前倒しを行ない事業量確保に努めている。なお、施工時期の平準化は債務負担行為の活用や速やかな繰越し手続きの実施などにより努力していく。

Q 除雪に係るそれぞれの課題解決を図るため、地域住民や除雪事業者、行政が一堂に会した除雪懇談会を各地域で実施してはどうか。

A 克雪対策総合推進計画を毎年度策定し、除雪対策を含め市民の安全と安心を確保するため、対象者に応じた支援などを講じている。支援などの周知は正副自治推進委員長会議を開催し、除雪などに関する懇談の場としている。また、町内会などからの要望や各地区の市政懇談会などでの意見にも適切に対応している。

⑧ 地域防災力の向上・自助意識の啓発について

Q 避難所の備蓄品は避難者数によっては全員に行き渡らないという現実と自助備蓄の重要性を、全世代に合った手段で広報・啓発してはどうか。

A 公助備蓄は高齢者など非常持出し品の持参が困難な方が対象であることから、日常的な自助備蓄や非常持出し品の準備が重要であるため、市ホームページ掲載のほか、市実施の研修会や自主防災組織などが実施する防災訓練などで周知や啓発に努めている。今後も、広報やまがたへの掲載など、さまざまな手段を講じていく。

Q 市指定避難所では地域との定期的な打ち合わせや避難訓練、防災倉庫点検などが標準的に行われているのか。また、その実施の把握や指導はどのように行われているのか。

A 避難所運営委員会が定期的に運営会議を開催し、避難所運営マニュアルによる開設や運営手順の確認、防災倉庫や無線機操作の確認などを行っている。各種意見は各運営委員会が会議報告書を作成し、課題や問題点などの指摘があった場合は適宜、運営マニュアルを修正するなど、必要な対応を行っている。

令和元年の実績

江保公共地下道安全対策(LED)



江保公共地下道脱輪防止レール設置



清水町内会地内側溝蓋掛け



西小体育館の床板改修



肴町地内舗装工事



清江町内会地内舗装工事



国道112号乗り入れ而道付近、フェンス除去及びポール側溝蓋掛け



西田二丁目行き止まり看板設置



政務活動費支出報告書

支出番号 NO. 1

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和元年12月19日～							
調査旅費	<input type="checkbox"/>		12月30日支出							
広報公聴費	<input type="checkbox"/>	支出額								
要請・陳情活動費	<input checked="" type="checkbox"/>					¥	2	6	5	7
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	八千代交通株式会社 八千代トラベル ㈱シペール 寿町店							
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容

令和元年12月23日～24日

東北森林管理局局長要望(秋田県秋田市)及びJR東日本㈱秋田支社・JR秋田駅(秋田県秋田市)、
山形県農林大学校(山形県新庄市)視察に関する交通費、宿泊費、付随する経費

【領収書添付】○重ならないよう貼付してください

○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください

1 旅費

①交通費 18,259円

②宿泊費 7,790円

2 付随する経費

内訳


土産代(視察先、JR東日本㈱秋田支社、山形県農林大学校2ヶ所への土産代)

視察者10名(525円×4名、524円×6名)で、合計5,248円を分割

524円を負担(525円負担者、中野信吾、石澤秀夫、川口亮律、松田孝男)

領収証原本は、松田孝男議員が保存

旅費等支出計算書 兼 支払証明書

議員名	井 上 和 行 
用 務	東北森林管理局局長要望 及び JR 東日本秋田支社、山形県農林大学校視察
日 程	令和元年12月23日(月)～令和元年12月24日(火)
視察先	①秋田県 秋田市、東北森林管理局(要望先) ②秋田県 秋田市、JR 東日本(秋田支社・JR 秋田駅 (視察先) ③山形県 新庄市、山形県農林大学校 (視察先)
支出内訳	<p>支出額合計 <u>26,573 円</u></p> <p>1 旅 費 <u>26,049 円</u></p> <p>内訳</p> <p>(運賃等 貸切バス代 <small>山形市→秋田市→新庄市→山形市</small> 173,090 円)</p> <p>(運賃等 有料道路料 <small>秋田自動車道、横手湯沢道路</small> 8,900 円)</p> <p>(運賃等 バス駐車代 秋田市 600 円)</p> <p>運賃等計 182,590 円 10名での移動のため1名に按分 18,259 円)</p> <p>(宿泊費 7,790 円× 1泊= 7,790 円)</p> <p>12/24朝食代は、別支払</p> <p>2. 付随する経費 <u>524 円</u></p> <p>内訳</p> <p>(土産代) 視察先、2ヶ所への手土産代 524 円)</p> <p>土産 2ヶ所へ持参 計5,248円 10名で分割負担 5,248円を525円×4名、524円×6名に分割 525円負担者、中野信吾、石澤秀夫、川口充律、松田孝男の4名</p>

領 取 書 貼 付 用 紙

領 収 証

No 082943

井上 和行 様

金額	百万	千	円
		18259	

但し 3/24 マイクロバス運行代として
上記金額正に領収致しました

令和 1年 12月 30日

⑤ 八千代 株式会社
〒990-244
山形市南栄町三丁目21号
TEL023-622-3511
FAX023-622-1980

内 訳	金 額			
現金	百万	千	円	
小切手				
振 込				18259
相 殺				

扱
者
印



※社印・扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効と致します。

領 収 証

No 082944

井上 和行 様

金額	百万	千	円
		7790	


但し 3/24 寝台代として
上記金額正に領収致しました

令和 1年 12月 30日

⑤ 八千代 株式会社
〒990-244
山形市南栄町三丁目21号
TEL023-622-3511
FAX023-622-1980

内 訳	金 額			
現金	百万	千	円	
小切手				
振 込				7790
相 殺				

扱
者
印



※社印・扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効と致します。

※ 重

※ で

領 収 書 貼 付 用 紙

領 収 書

松田 孝男 様

¥5,248-

No.000541-2422-1280

2019年12月19日

消費税

288円を含む。

(外税 2%消費税 ¥4,860 外税額 2% ¥98.8)

但し、Pivot (イオシス) として上記に課税いたしました。

CYBELE 株式会社

山形市赤町1丁目1番地

TEL 023-8342-4050

株式会社イオシス

支払の別
現金 ¥5,248
(内消費税等 ¥98.8)

※印字内容に間違いや不明な点がある場合は、
印刷内容が正しいものに修正をお願いいたします。

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



東北森林管理局局長要望 及び 視察日程

- ◎日程 令和元年12月23日(月)～24日(火)1泊2日
- ◎要望、視察者 森・林・産業活性化推進(山形市議会議員連盟) 及び 山形市議会議長
10人(中野信吾、石澤秀夫、川口充博、松田孝男、鈴木 進、小田篤融、井上和行、田中英子、鈴木善太郎、斎藤武弘)
- ◎要望先 東北森林管理局 視察地・視察項目 ・秋田市 JR東日本秋田支社
・新庄市 山形県農林大学校 大学の概要、林業経営課の学習課程

	行 程	宿泊・食事
12月23日 (月)	<p>山形市役所3階前第8 800 マイクロ/バス (朝AFK代交通)</p> <p>市役所前 ・ 山形中央IC (東北中央1W) ・ 新庄北IC ・ 主郷坂・雄勝こまちIC ・ 秋田1W</p> <p>09:00</p> <p>・ 秋田中央IC ・ 昼食 ・ <u>東北森林管理局 要請活動</u> ・ 秋田駅 視察 ・ ホテル</p> <p>12:00～13:30 14:00～14:50 15:00～16:30 17:00</p> <p>【東北森林管理局 秋田市中通2-9-16 018-836-2001】担当者 企画調整課・柳地林政推進係長</p> <p>【JR東日本秋田支社 秋田市中通7-1-1 018-832-3402】 担当者 XXXXXXXXXX さん</p>	<p>昼食：秋田まるごと市場 018-866-8011</p> <p>宿泊： 秋田市中通2-3-1 ホテル D-ミイ秋田 Tel. 018-835-6777</p> <p>夕食：うみひこ駅前店 Tel.018-836-3739</p>
12月24日 (火)	<p>ホテル発 ・ 秋田中央IC ・ 秋田1W ・ 雄勝こまちIC ・ 主郷坂 ・ 新庄市内・昼食 ・</p> <p>09:30 12:00～13:00</p> <p>【<u>山形県農林大学校視察</u>】 ・ 東北中央1W ・ 山形中央IC ・ 山形市役所前</p> <p>13:30～14:30 15:30頃</p> <p>【山形県農林大学校 新庄市大字角沢1366 0233-22-1527】 担当者 林業経営学科・教授 吉崎 勇吾 さん</p>	<p>昼食： 手打ちそば ざぶん 0233-23-7733</p>

政務活動費分 旅費、宿泊料は、後日清算の上、請求します。
当日は、食事経費などで一人1万円を準備ください。(不足の場合は随時の対応を行います) 松田会計が対応します。

研究研修・報告会・公聴会・**要請**陳情活動報告書

令和元年12月26日

山形市議会議長様

議員名 井上 和行 **評**下記のとおり、参加・**実施**したので報告します。

行事・事業・目的	林野庁 東北森林管理局局長要望
日時	令和元年12月23日(月)午後2時～2時30分
場所・会場	秋田県秋田市中通5-9-16 東北森林管理局
参加者数	10名
同行者	
内容(目的) と 結果	<p>森・林・産業活性化推進山形市議会議員連盟として、林野庁東北森林管理局 局長・小島孝文さんに対して「要望」(要望書は別添)を行った。</p> <p>【要望事項に対する意見交換内容】</p> <p>①. 異常気象による山腹崩壊や林道被害など災害防止にむけ、国土強靱化にまい進したいと局長から表明された。</p> <p>②. 治山課長、保全課長からは、千歳山の治山対策事業・松くい虫対策伐倒、燻蒸、樹幹注入等の事業が実施されること。また、抵抗性赤松の植樹を行うこと等が報告される。</p> <p>③. 平成25年のキクイムシの被害拡大からアオモリトドマツ枯死対策では、今年度、ドローン等を使っての被害状況把握を行った。結果は、被害が甚大な「激害区域」の拡大はないが終息のめどは見えないこと等が報告される。国定公園内なので、伐採が出来ないこと、管理する山形県との対応が必要なこと。アオモリトドマツの成長には長い時間がかかること等の対策の難しさ。検討会での検討状況、試験植栽した自生苗の生育状況など試行錯誤して行っている対策の努力等を正しく情報発信して「風評」を払しょくすること等の意見交換した。</p> <p>【これまでの経過と結果】</p> <p>林活議連の役員による要望(陳情)は、1年置きに行ってきた。(前回は平成29年)。今回は、議長の同行を得、10名の参加で要望を行った。</p> <p>①異常気象による災害防止にむけた国有林の整備及び治山事業の実施。 ②千歳山松林の保全にむけた松くい虫の被害防止対策と松林再生事業の実施。 ③霧王の観光資源でもある樹氷へ関わる「アオモリトドマツ」の枯れ死などの対策などの実施を要望した。</p> <p>今回要望では、「アオモリトドマツ」の枯れ死対策を要望項目に入れ長期なるであろう対策の継続を要望した。</p>
備考	

林野庁 東北森林管理局
局長 小島孝文 様

要 望 書

森・林・産業活性化推進山形市議会議員連盟
会長 中野信吾

国有林の整備及び治山事業について

山形市域には、21,065haの森林があり、その約4割を占める国有林の山地災害防止・水源涵養等の公益的機能の発揮や生物多様性の保全を図るため、適切な管理及び森林施業等にご尽力頂いていることに感謝申し上げます。

さて、近年は、昨今の異常気象に起因する局地的豪雨により、国民の生命・財産を脅かす災害が頻発しております。

今年10月には、台風19号により、関東地方、東北地方の広域で甚大な被害をもたらし、多くの貴重な生命が失われました。本市においても、幸いにも生命に影響はありませんでしたが、山腹崩壊や林道被害が発生したところです。

本市は山林に囲まれた自然豊かな地域である反面、土砂災害危険区域が多数存在する状況下にありますので、森林が持つ多面的機能を継続的かつ安定的に維持・発揮させるための必要な森林整備及び治山事業等について要望申し上げます。

千歳山松林の保全について

市民のシンボルとして親しまれている千歳山は、自然休養林に指定され、登山や散策などを楽しむ市民の憩いの場となっております。

しかしながら、年々発生する松くい虫被害により、松林が減少しており、多くの市民は千歳山のシンボルである松林がこのまま消滅するのではないかと危惧をしております。

今年度からは山形県が新たに開発した、抵抗性アカマツ苗木の植樹を行うなど対策を講じていただいておりますが、これからも千歳山が、本市の豊かな自然環境のシンボルとして、安全で安心して利用できるよう、松くい虫の被害防止対策及び松林再生の取組みの推進について要望申し上げます。

蔵王地域のアオモリトドマツ林の再生について

蔵王の冬の代名詞である樹氷をつくりだすアオモリトドマツ林の害虫被害が年々拡大し立ち枯れ被害が深刻な状況になっております。

この状態が進めば今後樹氷ができなくなり、本市の重要な観光資源が損なわれ、観光面においても大きな打撃となることが危惧されます。

被害区域は国定公園の特別保護地区に指定され、再生に向けた取組みに制限がある中、これまでも自生苗を採取し移植試験を行うなど課題解決に向けてご尽力いただいておりますが、今後とも樹氷の存続のため、アオモリトドマツ林の再生に向けた取組みを鋭意推進していただくよう要望申し上げます。


視 察 報 告 書

令和元年12月26日

山形市議会議長 様

議員名 井上和行 (印)

下記の通り、視察が終了したので報告します。

期 間	令和元年12月23日(月) 15時～16時30分
視察先	秋田県秋田市中通7-1-1 東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社・秋田駅
視察用務	ノーザンステーションゲート秋田の取り組み(秋田駅木質化)について
視察先面会者	東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社 
視察概要 及び所見	<p>【視察概要】</p> <p>JR東日本秋田支社において、ノーザンステーションゲート秋田の取り組みについて(秋田駅周辺を核とした地方創生・コンパクトシティ化にむけての秋田県・秋田市・JR東日本の取り組み、JR秋田駅を中心に放送局、駅に併設したアリーナ、食事つき学生マンション、スポーツ整形クリニック等の施設集積)田口室長より説明を受ける。その後、秋田駅中央改札口付近においての市街地木質化実証モデル事業について木質化された駅内部及び木質化によってリニューアルされた駅観光拠点・駅ビルトピコを視察した。また、駅に併設されたアリーナ、食事つき学生マンション、建設中のABS秋田放送本社社屋等を外観した。</p> <p>【所見】</p> <p>秋田における地方創生・コンパクトなまちづくりに向けて行政と一体となり駅周辺を核とした取組で、秋田駅西口バスターミナルをはじめノーザンステーションゲート秋田の取組はウッドデザイン賞2017の最優秀賞(農林水産大臣賞)も受賞するなど、地域資源としての県産材を活用し、産学官連携による街づくりで大変参考になりました。</p> <p>山形市も駅前の再開発については、山形駅前の観光拠点としても山形市の魅力を発信できるような再開発にしていかなければならないと感じました。</p>



■地域資源としての県産材の活用により実現したこと

- ・産学官連携による街づくりの取組み



- ・多様な人（市民・来街者）のつながり
ハレと日常の交差 ⇒ アキタリビング



視 察 報 告 書

令和元年12月26日

山形市議会議長 様

議員名 井上 和行 

下記の通り、視察が終了したので報告します。

期 間	令和元年12月24日(火) 13時30分～14時30分
視察先	山形県新庄市大字角沢1366 山形県立農林大学校
視察用務	大学校の概要、林業経営課の学習課程について
視察先面会者	山形県立農林大学校 校長 今田 邦信 山形県立農林大学校 教授 五十鈴川 寛司 博士(農学)
視察概要 及び所見	<p>【視察概要】</p> <p>農林大学校・教育棟会議室において、今田校長、五十鈴川教授より学校の概況及び、林業経営学科の新設、学習内容、入校生の出身地・卒業生の就職先等について説明を受ける。</p> <p>また、専門大学の設置状況等の説明うけ、質疑・意見交換を行う。その後、林業経営学科現場教室、資料庫に移動、授業内容を視察した。演習林は外観した。</p> <p>【所見】</p> <p>本県の農林業を支える人材の育成の場として、大変貴重な県立農林大学校であり、在校生の出身校のデータから農家・非農家別を調べると非農家出身が51.3%と半分以上は新規の就農希望者である。山形市の就農人口が減少傾向に歯止めがつかず、高齢化が顕著であり、若年層の就農は山形市の農林業を守っていくには、大変大きな意味をもつ学校でおぼす。直近の卒業生の就職傾向でH29、H30の農業法人就職が卒業生の3割以上を占めており、農業の田地化や農業法人集約の影響も出てきているのが伺える。山形県、山形市の農林業を守るためにも、継続して人材育成に取り組んで頂きたいと思いました。</p>

山形県立農林大学の概況

目次

本校と隣接公所の地図	1
本校の圃場・施設の見取り図	2
本校の歩み	3
本校の概要(養成部、研修部)	4
養成部の概要(在校生数、出身地別在校生数)	5
教育目標、人材育成の方向	6
特徴的な学習内容	7
各学科の履修時間(2年間)	8
本校で取得できる主な資格	9
教育環境の整備	11
全国レベルの活躍(平成30年度)	12
進路状況	13
教育棟の見取り図	14
学生寮(宿泊棟・交流施設)の見取り図	15
各学科の主な概要	
・稲作経営学科	16
・畜産経営学科	20
・果樹経営学科	17
・農産加工経営学科	21
・野菜経営学科	18
・林業経営学科	22
・花き経営学科	19
開かれた農大づくり	25

政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	R1年9月25日～R2年3月25日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>		支出額			¥	2	4	6	7
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出先		山形新聞山形嶋専売所						
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>									
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容
新聞代(9月～3月)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書

年月日 2011年9月25日

地区 山形県山形市

井上 和行

品名	部数	単価	金額
山形新聞	1	3,394	3,394
合計			3,394

山形新聞山形嶋専売所
山形市江保3-17-34
TEL 684-3013 FAX 684-3073

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収しました。

2011年9月25日

印 度 ごとに愛読ありがとうございます。




領 収 書 貼 付 用 紙

1 年 10 月 領 収 書
 江南 2-2-20 地区 120 No 00024

井上 和行 様



品 名	部 数	単 価	金 額
山形新聞	1	3,394	3,394
合 計			3,394

山形新聞山形嶋専売所
 山形市江俣 3 - 17 - 34
 TEL 684-3013 FAX 684-3073

金額には消費税を含みます。
 上記金額正に領収しました。

1 年 10 月 25 日

毎度ご愛読ありがとうございます。

1 年 11 月 領 収 書
 江南 2-2-20 地区 120 No 00023

井上 和行 様

品 名	部 数	単 価	金 額
山形新聞	1	3,394	3,394
合 計			3,394

山形新聞山形嶋専売所
 山形市江俣 3 - 17 - 34
 TEL 684-3013 FAX 684-3073

金額には消費税を含みます。
 上記金額正に領収しました。

1 年 11 月 25 日

毎度ご愛読ありがとうございます。




1 年 12 月 領 収 書
 江南 2-2-20 地区 120 No 00022

井上 和行 様

品 名	部 数	単 価	金 額
山形新聞 ※	1	3,394	3,394
合 計			3,394

山形新聞山形嶋専売所
 山形市江俣 3 - 17 - 34
 TEL 684-3013 FAX 684-3073

金額には消費税を含みます。
 上記金額正に領収しました。

1 年 12 月 25 日

毎度ご愛読ありがとうございます。

※ 軽減税率対象




※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

年 月 領収書
 江前 20 年 3 月 17 日 地区 120 番 町 00025
 井上 和行

品名	部数	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合 計			3,700

山形新聞山形鳴専売所
 〒980-0001 山形市江俣3-17-34
 TEL 684-3013 FAX 684-3073

20 年 3 月 17 日

毎度ご愛読ありがとうございます。

印

年 月 領収書
 江前 20 年 3 月 17 日 地区 120 番 町 00025
 井上 和行

品名	部数	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合 計			3,700

山形新聞山形鳴専売所
 〒980-0001 山形市江俣3-17-34
 TEL 684-3013 FAX 684-3073

20 年 3 月 17 日

毎度ご愛読ありがとうございます。

印

年 月 領収書
 江前 20 年 3 月 25 日 地区 120 番 町 00022
 井上 和行

品名	部数	単価	金額
山形新聞 ※	1	3,700	3,700
合 計			3,700

山形新聞山形鳴専売所
 〒980-0001 山形市江俣3-17-34
 TEL 684-3013 FAX 684-3073

20 年 3 月 25 日

金額には消費税を含みます。
 上記金額正に領収しました。

毎度ご愛読ありがとうございます。

印

- ※ 重ならないように貼付してください。
- ※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



政務活動費支出報告書

支出番号 NO.

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	R1年12月31日～R2年3月31日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額					¥	7	5	4	8
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	金子守								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 公明新聞購読料(12月～3月)											
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。											

領 収 書 貼 付 用 紙

新聞購読料 領 収 証

井上 和行 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2020年 1 月分 領収日 / 月 3 / 日
領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 金子 守

住 所 山形市北町4丁目12-31-2
TEL 023-682-9285 FAX 023-682-9273

高田支店 06018 43725(592)-4



新聞購読料 領 収 証

井上 和行 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年 12 月分 領収日 / 2月3 / 日
領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 金子 守

住 所 山形市北町4丁目12-31-2
TEL 023-682-9285 FAX 023-682-9273

高田支店 06018 43725(592) 5



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。



領 収 書 貼 付 用 紙

新聞購読料 領 収 証

井上 和行 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2020年3月分

領収日 3月3日
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領 収 証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

発行店 金子 守
住所 山形市北町4丁目12-31-2
TEL 023-682-9285 FAX 023-682-9273
お申込先 06018-43723(592)-2



新聞購読料 領 収 証

井上 和行 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2020年2月分

領収日 2月28日
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領 収 証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

発行店 金子 守
住所 山形市北町4丁目12-31-2
TEL 023-682-9285 FAX 023-682-9273
お申込先 06018-43723(592)-3



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

